

No. 004

インドネシア

家族計画・母子保健プロジェクト巡回指導

調査団報告書

平成3年11月

国際協力事業団

医療協力部

医 業

J R

91-30

108

982

MCS

BRARY

インドネシア家族計画・母子保健プロジェクト巡回指導調査団報告書

平成3年11月

108



JICA LIBRARY



1110423191



インドネシア  
家族計画・母子保健プロジェクト巡回指導  
調査団報告書

平成3年11月

国際協力事業団  
医療協力部

国際協力事業団

25722

## 序 文

インドネシア国の家族計画・母子保健プロジェクトは、1989年11月の討議議事録（R/D）の署名をもって3年間の協力を開始した。

本プロジェクトの協力目的はモデル地区（中部ジャワ）における地域住民を対象とした家族計画の普及、並びに母子保健サービス推進による乳幼児・妊産婦の保健衛生の質の向上とそれを支援するサービス・デリバリーシステムの強化を行うことである。

今回の巡回指導調査団の派遣目的は、協力期間の中間点を過ぎた現在までの事業の進捗状況を把握するとともに諸問題の検討を行い相手国プロジェクト関係者および日本人専門家に対し助言と適切な指導を行うことであり、本報告書は、この巡回指導調査の結果をとりまとめたものである。

ここに調査団の派遣にご協力いただいた関係各位に対し深甚なる謝意を表するとともに、今後の本件プロジェクトの実施・運営にあたり関係各位の一層のご協力をお願いする次第である。

平成3年11月

国際協力事業団

医療協力部長 曾我 紘一







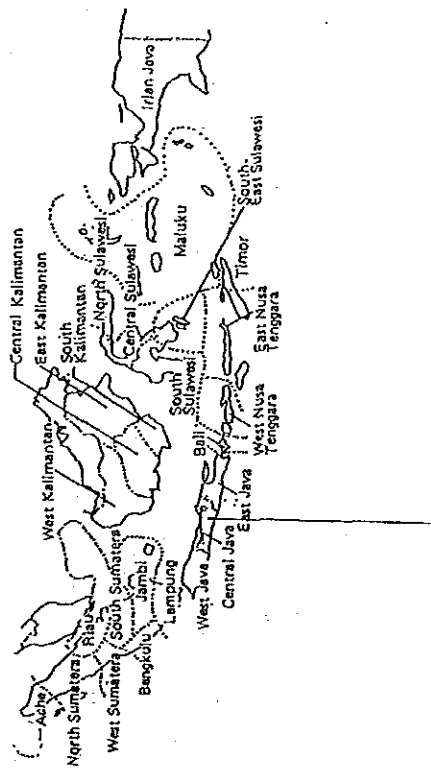
ポシアンドゥでの指導（クラテン／山下専門家）



ポシアンドゥ視察（デマック）

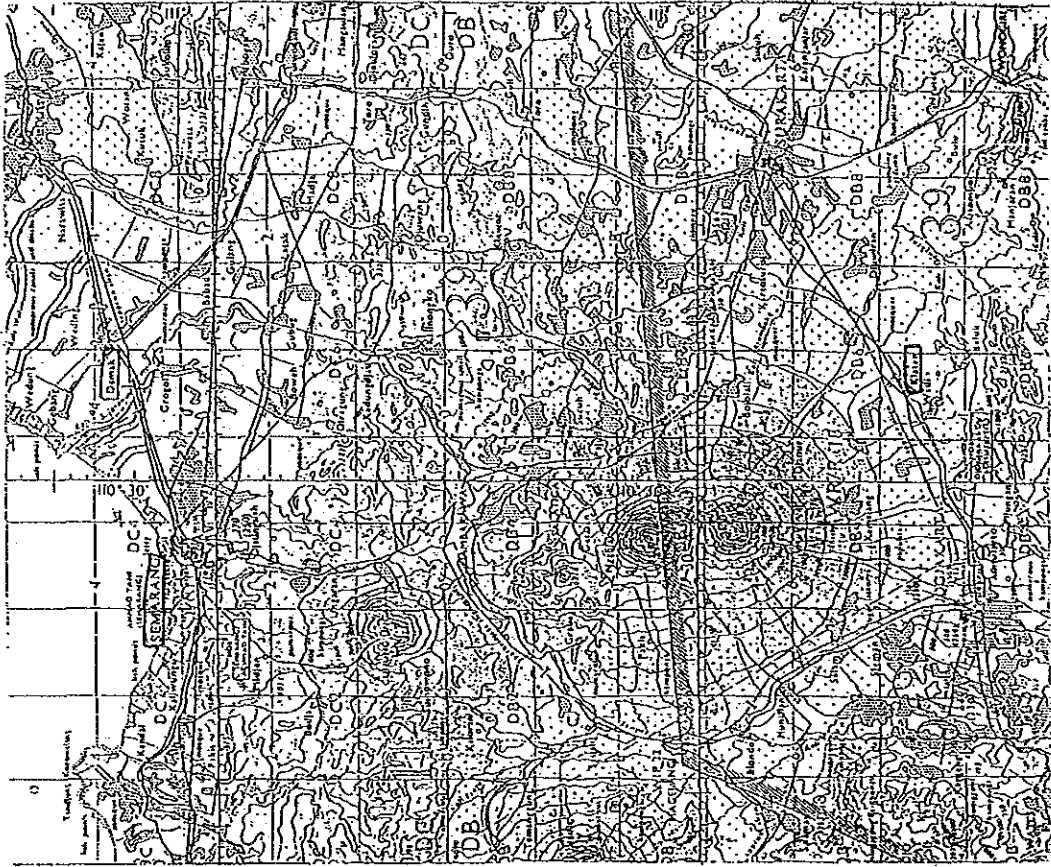


インドネシア概略図



中部ジャワ県

プロジェクト位置図 (中部ジャワ県)





## 目 次

1. 巡回指導調査団派遣 .....	1
1-1 調査団派遣の経緯と目的 .....	1
1-2 調査団の構成 .....	1
1-3 日程表 .....	2
1-4 主要面談者 .....	2
2. 要 約 .....	4
3. プロジェクト実施上の諸問題および対応策 .....	5
3-1 プロジェクトの進捗状況 .....	5
3-2 供与機材の利用状況 .....	10
4. 合同委員会の協議事項 .....	11
5. プロジェクトの今後の活動計画 .....	14
6. その他 .....	16

付属資料



# 1. 計画打合せ調査団派遣

## 1-1 調査団派遣の経緯と目的

インドネシアの人口増加率は高く(2.0%：1980～1989年)、今世紀末には総人口は2億を突破することが予想される(1989年現在1億8080万人)。また妊産婦および乳児死亡率も高く多産多死型のパターンを脱していない。政府は1970年以来、全国的な規模で家族計画事業を推進しており、その活動の計画、実施、評価を調整するために国家家族計画調整委員会(BKKBN、以下「BKKBN」という)が設立され実践してきた。

家族計画事業は地域(住民)レベルにおいてはポシヤンドゥ(POSYANDU、インドネシアにおける統合住民保健組織。)を中心にBKKBNが主体で実施しており、地域保健活動をサポートする形では保健省が実施している、第5次国家開発5ヵ年計画(REPBLITA V 1989～1994)においても家族計画と妊産婦・乳幼児死亡率の減少を最重点項目としているため、我が国に対し母子保健とインテグレートした家族計画についてBKKBN、保健省共同でプロジェクト方式による技術協力の要請があった。

本要請をうけ、当事業団は、コンタクトミッション、基礎調査団等の派遣を通じ要請内容の検討を行ない、平成元年11月19日～12月2日の実施協議調査団の派遣によりR/D(討議議事録)が交わされ、プロジェクトが開始された。

本調査団は、協力開始後約2年が経過した現時点でのプロジェクトの進捗状況を把握し、諸問題の検討を行なうとともに、合同委員会に出席し、これら調査結果を踏まえて相手国プロジェクト関係者および専門家に対し助言と指導を行うために派遣されたものである。

## 1-2 調査団の構成

(担 当)	(氏 名)	(所 属)
・ 団 長 総 括	岡本 暁	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育病院 小児科部長 9月4日～9月14日
・ 団 員 母子保健	中村 安秀	外務省経済協力局技術協力課外務技官 9月1日～9月8日
・ 団 員 業務調整	森谷 裕司	国際協力事業団医療協力部 医療協力特別業務室 9月1日～9月14日

1-3 日程表 (平成3年9月1日から同年9月14日まで)

日 順	月 日	曜日	移 動 及 び 業 務
第1日	9/1	日	11時00分 GA-873 東京→ジャカルタ
2	2	月	9:00 UNICEF訪問、11:00 JICA事務所表敬、11:45 日本大使館表敬、15:00 世界銀行表敬
3	3	火	10:00 JICA事務所にて打合せ、11:00 USAID 訪問 16:20 ジャカルタ→スマラン移動
4	4	水	現地調査(クラテン) (岡本団員:東京→ジャカルタ) 県衛生部、保健所、ポシアンドゥ視察
5	5	木	現地調査(デマック) 県衛生部、保健所、ポシアンドゥ視察 19:00 モーバイルユニット活動視察
6	6	金	合同委員会 (STEBRING COMMITTEE MEETING)
7	7	木	合同委員会 (STEBRING COMMITTEE MEETING) (中村団員帰国: GA-872/23:10)
8	8	日	) 資料整理
9	9	月	専門家との打ち合わせ
10	10	火	カリアディ病院(スマラン) 機材調査・視察
11	11	水	ムワルディ(ソロ) 病院機材調査・視察(ジョグジャカルタ 泊
12	12	木	) 8:00 ジョグジャカルタ→ジャカルタへ移動。 BKKBNにて報告書について協議。
13	13	金	保健省にて報告書にて協議。BAPPNASに報告書提出。 JICA事務所・大使館報告。 23時10分 GA-872 ジャカルタ発
14	14	土	成田着

1-4 主要面談者

(1) インドネシア側

Dr. Abdullah Cholil, Deputy for Programme Planning and Analysis,  
National Family Planning Coordinating Board  
(BKKBN)



Dr. Teojono	Central Jawa Regional Office, B K K B N
Dr. Harwono Purwito	Central Jawa Regional Office, B K K B N
Dr. Harujandi	Director, Demak Regional Office, B K K B N
Dr. Pambudi Kusmiart	Director, Klaten Regional Office, B K K B N
Dr. Widiyastuti	Director of Community Participation, Ministry of Health
Dr. Andriansa	Head, Central Jawa Regional Office, Ministry of Health
Dr. Widjojo Tedjosaputro	Central Jawa Regional Office, Ministry of Health
Dr. R. Unggul	Director, Demak Regional Office, Ministry of Health
Dr. Pakusah Pernito	Director, Klaten Regional Office, Ministry of Health
Mr. W. Soepriadi	Vice Regional Mayor, Klaten Regency

(2) 日本側

森 口 裕	在インドネシア日本大使館 二等書記官
高 橋 昭	国際協力事業団インドネシア事務所 所長
山 田 保	国際協力事業団インドネシア事務所 次長
布 施 淳	国際協力事業団インドネシア事務所 所員
山 下 市 子	専門家 (家族計画・母子保健)
岩 柳 信 也	専門家 (調整員)
佐 藤 善 子	専門家 (地域栄養)

(3) その他

Mr. Daniel Dravet	Project Officer, Health Education, U N I C E F
Mr. Steve Aswin	Programme Officer, Health U N I C E F
Ms. Rozani Diin	World Bank
Mr. John Rogosch	Chief, Office of Population and Health, U S A I D
Ms. Joy Riggs	Health and Population Officer, U S A I D

## 2. 要 約

インドネシアの家族計画・母子保健プロジェクトは、1989年6月に基礎調査団、さらに同年11月に実施協議調査団が派遣されR/Dが署名された。

1990年1月以降には、家族計画・母子保健の長期専門家：山下市子氏、調整員の岩柳信也氏が派遣されプロジェクトサイトである中部ジャワ州にて技術協力を実施している。また、1991年8月には、地域栄養の専門家である佐藤善子氏が派遣され3名体制で活動を続けている。今回はその後のプロジェクトの進捗状況の視察、供与機材の利用状況の把握等を行い、諸問題の検討を行うとともに、インドネシア側関係者や専門家に対し助言・指導を行うためにジャカルタおよび中部ジャワ州プロジェクトサイトを訪問した。

本調査団は、プロジェクトの協力対象となる病院、保健所、ポシアンドゥ等を視察して活動状況の把握に努めるとともに、合同委員会等を通じてインドネシア側カウンターパートとこれまでの活動をレビューするとともに今後の活動計画について協議した。

本プロジェクトは、地域型の家族計画・母子保健というなかなか成果の見えにくい分野における国際協力事業としては概ね順調に進んでいるといえる。

カウンターパート側には、JICAの協カスキームを積極的に理解しようという態度が現れており、実際に短期間のうちに良く理解が行われている。これは、カウンターパート側の努力もさることながら、現地専門家のカウンターパート側への積極的な働きかけが寄与して大なるものと考えられる。地域ベースの保健活動においては、地域の人々と信頼関係を築く人的交流の成否は地域の内外を問わず活動の基本をなすものである。また、成果の見えにくい地域ベースの協力においては、先方からの要請が機材供与に偏りがちであり、本プロジェクトでも開始当初には、要請内容が機材中心となる態度がカウンターパート側に見受けられたものの、プロジェクト進捗に伴って、機材よりは人材養成のための協力をインドネシア側が要請するようになってきた。これは、先に触れた日双方の意志の疎通の上にたって、地域ベースの家族計画・母子保健活動推進に関して、共通の認識をもったことを意味する。地域保健に従事するスタッフの人材育成は、こういった協力活動における最も重要な活動である。

以上のように、専門家体制、人的交流、人材育成・組織化といった点で活動が軌道にのりつつある。

### 3. プロジェクト実施上の諸問題及び対応策

#### 3-1 プロジェクトの進捗状況

##### (1) プロジェクトサイト視察

2つのパイロット地域を2日間かけて視察した。県衛生部や県行政部、郡長や保健所、村長やカダールたちから、JICA専門家がよく受け入れられていることがわかった。また、BKKBNとKANWIL（保健省州出張所）から同行した州レベルの高官もパイロット地域に精通していることもわかった。

- ① KLATEN県 JATINON郡 PULUHAN村：非常に活発にポシアンドゥ活動が行なわれており、カダールの知識も豊富である。保健所の日常活動もよく整理されているとの印象を受けた。郡長や村長の理解も得られている。
- ② DEMAK 県 WOHOSALAM郡 TRENGGULI村：1ポシアンドゥに5人のカダールがいて、全員PKKのメンバーである。カダールの全員が若い女性であり、学校卒業後に家庭で家事手伝いをしているという。
- ③ MOBILE FILM SHOW（スマラン市）：BKKBNの活動である。上映機器を積んだ車両（世界銀行供与）により30分ぐらいでIUD（子宮内避妊具）促進のフィルムを上映し、その後は1時間半ぐらい香港風カンフービデオを上映するというプログラム。千人以上の観客が押し掛け非常な人気ではあるが、本当に健康教育としての効果があるのか疑問を感じた。本プロジェクトと直接関係はないものの今後、可能であればJICAからIECの専門家を派遣し、プログラムの改善を促すことが必要であろう。

2つのパイロット地区を視察して再確認したことは、クラテン県は中部ジャワのなかでも最も裕福な県の一つとされ、デマック県は最も貧困で保健医療活動が困難な土地といわれている。言い換えれば、モデル活動をするときに、クラテン県では高度なモデルを提供することが可能であり、デマック県で可能であったことは他県に応用することができる。この二つのパイロット地域の選定は非常に賢明だったといえる。

##### (2) プロジェクト活動の問題点および対応策

###### ① 総括

1989年11月に本プロジェクト(The Project for Community-based Family Planning and Maternal & Child Health)は開始された。プロジェクト開始後、パイロット地域住民の意識調査を行い、必要な機材調達の準備、講習会の準備などを終了するまでに1年間。実際に機材が病院や保健所に到達し、地域保健を担う人材育成のための各種講習が始まり、プロジェクトとしての本格的な活動が開始されたのは、1990年の12月からであった。（表1参照）

表1

プロジェクト活動実施状況

第一段階 [1989~1990]	: プロジェクトサイトの問題、ニーズの把握 「基礎調査」の実施 プロジェクトの方向付け (活動計画)
第二段階 [1990~1991]	: 地域住民及び関係者にプロジェクトへの協力、理解促進関係機関職員対象の現地セミナー開催 地域住民リーダー対象のオリエンテーション 地域保健の中心的役割を果たす保健所 (PUSKESUMAS) スタッフの技術研修 (中堅技術者養成対策) →保健所医師、助産婦対象 地域保健の中心的役割を果たす保健所の設備強化
第三段階 [1991~1992]	: 具体的プログラムの実施 (中堅技術者養成対策等) 住民参加の組織的活動の強化 妊産婦手帳の普及 保健所スタッフの継続的技術支援研修の支援 保健教育 モバイルユニット活動の技術的向上を図る 婚前カップルに対するFP/MCH指導の制度化
第四段階 [1992~終了]	: 上記プログラムの継続的活動の支援および実施地域の拡大 制度、組織化が定着するまで定期的指導、モニタリング 他の地域への拡大 (プロジェクトサイト内)  終了時評価・・・評価方法の検討 .....
延長段階 [1992~ ]	: 上記活動の継続的活動の支援 定期的指導、モニタリング 実施地域の拡大

今回の巡回指導で中部ジャワの州政府関係者と会合を重ね、また、パイロット地域のフィールドを訪問したが、州政府の高官、県レベルの行政官、郡や保健所の関係者、そして村長や村のコミュニティの人々にいたるまで、JICA 専門家が温かく受け入れられていることを実感した。

専門家が派遣されて1年8ヶ月。これほどの短期間でよくここまで現地の人々と交流を深めたものだと感嘆した。しかし、相互交流は到達点ではなくて真の出発点であることを銘記したい。この双方の信頼関係を基盤にして、戦略に基づいて具体的な個々の課題に取り組むというプロジェクト本来の作業は始まったばかりである。

このプロジェクトのように、現地の村に専門家が入り込む直接的な住民裨益タイプのプライマリ・ヘルス・ケア・プロジェクトは、立ち上がり当初が非常に重要であるが、また困難も多い。一般的に次のような構造的な問題が生じるが、このプロジェクトにおいては最も困難な時期を乗り越えたという印象を受けた。

ア. 多種の階層や職種の人とさまざまな場所で、同時に数種のプログラムを並行して遂行しなければならない。そのため、相手側の誰かひとりの責任者と合意すれば円滑な運営が望めるという施設型プロジェクトに比べ、非常に多くの人にプロジェクトの意義や目的、実際の運営方法を理解してもらう必要がある。

イ. プロジェクトの裨益効果の直接の対象がヒトであるだけに（機械や農作物と違って）、風俗習慣、宗教、文化という面だけに留まらず、相手国の一般庶民の心情を理解しないとうまくいかない。そのためには、日本人専門家が現地に長期に住むことが前提であり、最低2年間ぐらいしてやっと物事が進むという気長さが要求される。

ウ. プライマリ・ヘルス・ケアのプロジェクトは、まったく新しいシステムを相手国に持ち込むのではなく、既存の組織と従来からの活動を基盤にしてその上に新たな活動を積み上げていくわけである。一方、相手国の予算や人材面から見ると、通常の活動とプロジェクトの積み上げ分との境界線が判然としない。

特に上記ウ. については、ローカルコスト負担事業実施に際し、自立性と継続性の観点から先方に負担を促す必要があり本プロジェクトにおいても今後も十分な調整が必要である。

## ② ライフサイクルからみたプロジェクト活動表

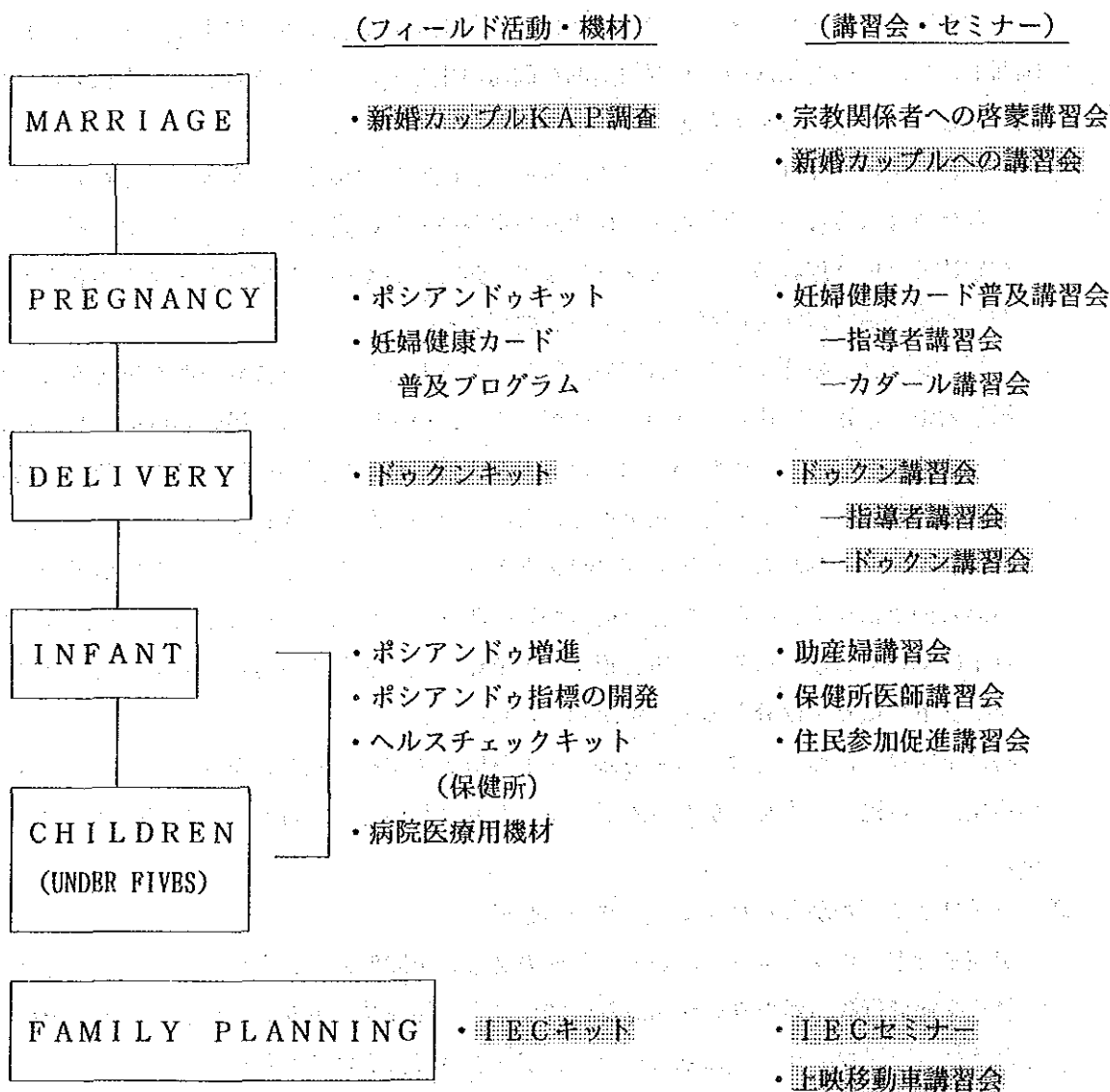
現在まで本プロジェクトにおいて、各種の講習会が開催され、機材が投入されてきた。それらを保健行政組織の立場から見るのではなく、住民サイドからプロジェクトを分析するために、ライフサイクルに基づいたプロジェクト投入実績表を作成した（図1）。それによれば、本プロジェクトでは、結婚—妊娠—出産—乳児期—幼児期という母子保健のサイクルのすべてにわたって、本年度中に機材供与、トレーニングがほぼ完了する予定である。この表は、日本側関係者や相手側パートナーからも好評であり、プロジェク

図1

ライフサイクルからみた  
 中部ジャワ家族計画母子保健プロジェクト

(1991年9月現在)

無印 : 活動中、あるいはすでに終了  
 ■■■■ : 1991/92年度に予定



(フィールド活動支援)

- ・巡回用4輪車
- ・巡回用2輪車・自転車

トの個々のプログラムの位置付けが一目でわかるという意見が多かった（因みに、ライフサイクルから母子保健をみるという方法論はわが国の厚生省では常用の手段である）。

今後は、とくに母子保健プロジェクトに関しては、このようなライフサイクルからみた投入計画表は有効であるとの感触を得た。

#### ③ パイロット地域の意味付け—プロジェクト協力の成果を無償協力に繋げる

このプロジェクトでは、中部ジャワ州がプロジェクト地域、デマック県、クラテン県がパイロット地域と選定されている。しかし、両県合わせて約 200万人の人口を擁しているため、実際に専門家が頻繁に訪れているのは各県 2 村ずつである。村レベルでじっくり観察した結果に従って、パイロット地域全体に供与する機材を選定し、講習会の内容を決定していくわけである。

無償協力で建築したハコの中で技術協力をするパターンではなく、プライマリ・ヘルス・ケア・プロジェクトでは、パイロット地域の技術協力の中で成功した活動や機材のエッセンスを無償協力の形で広く全体に広げていく方式がより効果的である。このプロジェクトでも、ポシアンドゥ・キット（簡単な聴診器やメジャーなどのキットで、フィールドで妊婦検診ができる）など無償協力にふさわしい機材の経験が蓄積されつつある。

#### ④ 広報—プロジェクトにも C I 戦略が必要

C I (Corporate Identity: 企業イメージ統合戦略) とは、企業アイデンティティを明確にすることによって企業イメージの向上を図ろうというもので、シンボルマークやロゴマークの変更や統一、キャッチフレーズの制定などの具体的手段をとる。

このプロジェクトでは、すでにすてきなロゴマーク (図 2) がノート、メモ用紙などに使われ、大きな効果をあげている。今後は、①一般住民へのイメージ浸透のために、トレーニングコースなど大きな催しのたびにプレスリリースをする ②プロジェクト関係者へのイメージ向上のために、「Project News」を発行する ③インドネシア国内で活動中の国際機関や関係省庁の関心を高めるために、活動報告書「Annual Report」を作る、などの具体的方法により、プロジェクトイメージの向上、浸透を図ることが重要である。

図2 プロジェクト・ロゴマーク



### 3-2 供与機材の利用状況

#### (1) 保健所への供与機材

総体的に、単純な機材ほどよく利用されていた。保健所の医師の多くは卒業後間もない若い医師であり、医学部における十分な臨床トレーニングがないためか、医療機器を完全に使いこなすには、今後、短期専門家でもよいから医師の派遣による指導を行った方が機材の効果的な活用が期待できるだろう。

#### (2) BKKBNへ供与されたオートバイ

現在、家族計画普及員の家庭訪問や地域活動に活用されている。

#### (3) 病院への供与機材（附属資料参照）

Bタイプ病院であるスマランのカリアディ病院とソロのムワルディ病院の調査を行った。詳細は、附属資料の先方に提出した報告書に示すが、カリアディ病院は機材を十分活用できるレベルにあるものの、ムワルディ病院は、新生児医療に関しては医療機器を完全に活用できるレベルにまで達していない印象を受けたため、今後上記保健所機材と同様、専門家（医師）の派遣により指導強化することが望ましい。

産科機材については、両病院とも効率的に活用されていた。



#### 4. 合同委員会の協議事項

9月6日・7日の両日、スマラン市メトロホテルにおいて、合同委員会が開催された（スケジュール表参照）。参加者は、ジャカルタからの参加者を含めて、本プロジェクト関係者約50名に達した。第1日は、標題に示されたように、本プロジェクト開始から現在に至るまでのレビューを目的としており、第2日が今後プロジェクト終了までの計画立案に当てられた。

開会にあたって、JICA・保健省（DEP. KES.）・BKKBNそれぞれから基調報告があり、調査団からは岡本団長がスピーチを行なった。DEP. KES.・BKKBNは、インドネシアが直面する家族計画・母子保健上の問題点とそれを克服する上で求められる国民的努力の方向性について基調報告があり、それぞれの立場から、本プロジェクトが果たすべき役割を参加者に訴えた。

引き続き、中部ジャワ州保健省サイドから総括的なレビューが報告された。その中には、岩柳専門家の助言によってインドネシア側のローカルコスト負担の不足が盛り込まれた。これに対してDEP. KES.・BKKBN双方の中央（ジャカルタ）は、来年度予算編成上の努力を約束した。また、プロジェクト延長の要請を示唆する表現も見られた。

次いで、Kariadi Hospitalおよび Moewardi Hospitalの代表がそれぞれ、プロジェクト開始時に供与された医療機器が現場の診断・治療のみならず、医学生の教育にも役立っていること、パイロット・エリアであるデマック・クラテン両県からの紹介患者は増えているが、両県の住民のみならず、両病院がカバーする中部ジャワ州内医療圏の多くの住民の医療にとって不可欠のものとなっていることを報告した。

最後にデマック・クラテン両県のDEP. KES.・BKKBN代表から地域におけるプロジェクト活動の詳細が報告され第1日の日程を終了した。

第2日はまず、中村団員からJICAプロジェクトのガイドラインが提示され、1992年11月のプロジェクト終了にむけての活動の方向性が示された。調査団が打ち出した基本線は、①今後新規の活動は最小限に抑えて、収束のための活動強化とモニタリングを中心にすすめること、②1992年に、本プロジェクトの成果を中部ジャワ州全体に紹介し、今回パイロット・エリアに指定されなかった各県の今後の地域保健政策実施上の参考に供するため、州内全域の保健関係者を参加させる大規模なセミナーを開催すべきであること、③プロジェクト延長問題は1992年7月あるいは8月に日伊協同で本プロジェクトの評価を行い、その結果に基づき検討するなどである。

次いでインドネシア側からの来年度活動計画案が提示されたが、JICAのガイドラインから見ればかなり広範な活動を展開しようとするものであった。

このプロポーザルをめぐっての協議を行なったが、活動の収束を目指す調査団側と、Bidan Desa (village midwife)をプロジェクトに巻き込もうとするインドネシア側とで概ね先のガイド

ラインに添った形で合意を見ることができた。

また、機材供与より人材育成をといた意見が保健省中部ジャワ州出張所（KANWIL）の Dr. Andryansyah から出されたが、来年度のトレーニングに関して機材分の予算を削ってもいいからスタッフの養成をしたいとのことであった。このように、相手側がモノにこだわるのではなくて、ソフトの部分に関心を高めているということは特筆すべき瑞兆であると思われた。

当初調査団は合同委員会終了後報告書（附属資料参照）をまとめジャカルタにおいてサインを行なった。

SCHEDULE REVIEW JICA FP & MCH PROJECT CENTER JAVA

-----  
6 - 7 September 1991

6 SEPTEMBER 1991 (FRIDAY).  
-----

- 12.30 - 13.30 - Lunch .  
- Opening Ceremony :
- 13.30 - 14.30 \* . Welcome speech by Chairman of BKKBN  
Jateng : Drs.Soedjono Pw.  
  
\* . Key note address by leader of JICA Tokyo  
Dr.Akira Okamoto.  
  
\* . Speech by Director General of Binkes  
Dep.Kes.Dr.S.Leimena MPH.  
  
\* . Speech by DOP and DER from BKKBN.
- 14.30 - 15.00 - Review JICA Project in Central Java  
1990/91 and 1992/93 by Kanwil Dep.Kes.  
Prov. Central Java.
- 15.00 - 15.15 - Coffee Break.
- 15.15 - 15.45 - Presentation for Hospital by  
Moewardi Hospital and Kariadi Hospital.
- 15.45 - 17.15 - Panel Discussion : Demak : -.BKKBN  
-.Dep.Kes.  
  
Klaten : -.BKKBN  
-.Dep.Kes.
- 19.00 - - Reception.

7 SEPTEMBER 1991 (SATURDAY).  
-----

- 8.30 - 9.00 - Guideline for 1992/93 by Mission from JICA.
- 9.30 - 10.00 - Presentation of proposal 1992/93 by Chairman  
FP Central Java.
- 10.00 - 10.15 - Coffee Break.
- 10.15 - 11.45 - Group Discussion of proposal 1992/93.
- 11.45 - 12.00 - Closing remarks by Chairman DOH Central  
Java.
- 12.00 - Lunch.

## 5. プロジェクトの今後の活動計画

### 5-1 収束の方向における基本戦略

ここでは、R/Dの Master planに従って、今後の収束の方向を考えてみたい。

- (1) コミュニティベースの家族計画・母子保健サービス： これは基本的にはポシアンドゥを中心を展開されている。山下専門家が地域に密着した形で指導を行い成果をあげている。また、先般新たに佐藤専門家が派遣された。とくに、インドネシア側の自助努力で5才未満の乳幼児（BALITA）はかなりカバーされているが妊婦検診に弱点があるので、プロジェクトとしては今後も妊婦に焦点を当てて活動していくことになる。
- (2) リファラルシステムの改善： リファラル病院に機材供与を行なったが、それ以外の活動は現在まで行なわれていない。プロジェクトとして最も立ち遅れていた活動分野であった。しかし、今回の合同委員会でインドネシア側は、保健所と地方病院の連携、公立病院と県衛生部の合同会議などを実施していく姿勢を強く打ちだしていた。この新たな試みに関して、印刷物の経費、講師謝金などの面でサポートしていく必要性があろう。
- (3) インドネシア側スタッフの研修： 日本における研修は、初年度は州レベルの局長、次年度はデマック県2名、今年度はクラテン県2名と非常にスムーズに実施されている。現地における講習会は順調に実施されており、本年度中にはほぼパイロット地域の母子保健全体をカバーするものになる。来年度は、PLKB（村の家族計画指導員）講習などきわめて限定した分野で講習会を行なう予定である。
- (4) IECの普及： この分野では、BKKBNと保健省はまったく独自の活動を別個に行なっている。本年度後半に、このプロジェクトにおいて双方の合同IECプログラムを推進していこうという企図でセミナーや講習会が行なわれる予定である。発想は素晴らしいが、現実的な困難さも大きいので、IEC短期専門家の強力な後押しが必要とされる。
- (5) ポシアンドゥ・インディケーターの開発： 兵井短期専門家の的確なアドバイスにより州レベルのインディケーター開発委員会が発足し、中部ジャワ州の具体的な行動案を作成中であった。しかし、データの収集や分析など円滑な実施のためにはインドネシア側の力量は不足していると思われる。今後も、プロジェクトを通して日本からの支援が必要な分野であろう。

以上が個別の活動に関する基本方針であるが、すべての活動において最も重要なことはモニタリングである。このことは、合同委員会でも強調され、州のワーキンググループにおいてモニタリング活動を行なうこと、JICA専門家がNote for the Filesを作ることが提案された。

## 5-2 エバリエーション調査団とセミナーについて

インドネシア側と日本側の合同エバリエーションが1992年度に行なわれることで合意した。日本側4-5名、BKKBN2名、保健省2名で構成され、印刷や会議費は日本側が負担するが、旅費や日当に関しては所属先が各々負担することになった。評価方法や評価基準については、今後の検討事項とした。

来年度の大きな活動のひとつがセミナーの開催である。開催そのものについては双方の合意が得られたが、今後プロジェクト専門家とインドネシア側で内容について煮詰めていく必要がある。

## 6. その他

### 6-1 プロジェクト延長問題

延長問題についてはエバリエーションで意思表示されるべき問題であるとの原則を明解に提示したので、合同委員会の席上では公式的な意見は出なかった。しかし、個人的なレベルでは、BKKBN、保健省とも延長を強く望んでいた。特筆すべきは、パイロット地域の県知事からも延長希望が強く表明されたことである。

### 6-2 青年海外協力隊（ジュニア・エキスパート）との連携について

現在BKKBNに配属されているジュニア・エキスパートが1名、近々中部ジャワに転属される予定である。また、保健省に配属予定の2名のジュニア・エキスパートも中部ジャワに配属されるとのことである。インドネシアでは青年海外協力隊をジュニア・エキスパートと呼称していることもあって、相手側がJICAプロジェクトと青年海外協力隊を混同しやすい状況にある。インドネシア側に対する説明を繰り返すとともに、日本側においても役割の違いを明確にしつつ協力していく方向が望まれる。

### 6-3 国際機関や他のドナー国機関の訪問

ジャカルタで3つの機関を訪問したが、本プロジェクトのように専門家が現地に住んでじっくりとフィールド活動を支援するという形に対して、各機関の関心は高く、USAIDなどからも高い評価を受けた。今後は、これらの国際機関やドナー援助機関に対し、定期的に報告書を送付するなどプロジェクトの広報活動が必要になる。

#### (1) USAID :

家族計画に26百万US \$、保健対策に15百万US \$の援助をしている。母子保健に関しては、3カ所でプロジェクトを実施中である。日本人専門家が直接フィールドに入っていることを評価しており、また、自転車の供与、ポシアンドゥキットの供与について関心を示していた。JICA専門家がAIDプロジェクト視察することを歓迎するとの意向を表していた。

#### (2) WORLD BANK :

1万6千人のVillage midwives養成に関して資金援助を1991年6月から始めたばかりである。このプロジェクトは養成のための教育費、教材開発などが主眼であり、学校を卒業したVillage midwivesにIUDキットを持たして村に送り出すところまでが世銀の役割である。その後は、インドネシア側に任されている。

#### (3) UNICEF :

母子保健分野の健康教育に関して、破傷風予防キャンペーンとドクントレーニングに集

申して精力的な仕事をしていた。また、KAP調査をヌサトゥンガラで行なったとのことで、本プロジェクトのKAP調査にも関心を持っていた。





## 附 属 資 料

1. 合同委員会報告書
2. カリアディ病院での機材調査報告書
3. ムワルディ病院での機材調査報告書



## 1. 合同委員会報告書

Report of the Steering Committee Meeting  
Central Jawa Community Based Integrated FP/MCH Project  
Semarang, 6-7 September 1991

### I. Introduction

The steering committee meeting of the Central Jawa Community Based Integrated FP/MCH Project was held at Metro Hotel, Semarang on 6-7th September 1991, under the chairmanship of BKKBN Deputy Chairman for planning.

The meeting was attended by representatives from MOH and BKKBN at Indonesia side and JICA .

### II. Summary of The Meeting

1. In the meeting, progress report was presented by Central Jawa with conclusion & recommendation: (see ANNEX I)

1) JICA support has given contribution in strengthening community participation as well as FP and health personnel awareness and capability in conducting services in two Regency at Demak and Klaten.

2) Budget supply should be provided in time.

3) Evaluation is important to know the progress of the project.

4) The good cooperation and mutual understanding has been achieved.

It is hoped that this can be used as a basis for further and wider collaboration.

2. Moewardi Hospital and Kariadi Hospital presented on effectiveness of medical equipment that equipment has been used not only for referral cases from Demak and Klaten but also for all cases coming from villages in Central Jawa.

And medical student or residence has gotten benefits by using those equipment for accurate diagnosis.

3. The implementation of the project activities in Demak and Klaten were also presented that in general the training of health personnel and PPLKB have contributed to increase their knowledge and skill as well as their performance.

The community participation especially in visiting POSYANDU also has increased remarkably.

The motorcycles and bicycles have been used for providing services in the field.

4. The advisory mission from Japan expressed the basic guideline of activities in 1992/1993.

1) Experts:

Long term experts:

- Team leader
- Coordinator
- MCH
- Nutrition

Short term experts:

- Health Indicator
- Monitoring of Training
- Community Health

2) Equipment:

- Health kit for sub-health center
- IEC kit for PLKB

3) Training for counterpart personnel in Japan

5. Plan of action (proposals) for 1992/1993 was presented by working group of Central Jawa. (see ANNEX II)

### III. Results of The Discussion

The parties presented at the meeting agreed upon the following results of the discussion:

1. Monitoring should be done by both side.
2. Evaluation should be conducted in July or August 1992, and it is necessary to set up the indicator for evaluation.
3. Budget for monitoring and evaluation will be born by both side.
4. Activities on 1992/93 :

- 1) Monitoring is very important activities in 1992/1993. A Note for the file should be provided by monitors who visit field and see the problems and difficulties.

Regular workshop at province level may have activities for monitoring.

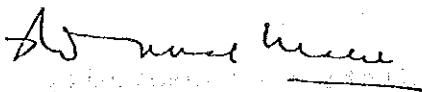
- 2) Dispatch of JICA long term and short term experts.
- 3) Training of PLKB
- 4) Training of DASA, WISMA, CADER
- 5) Provision of equipment and Materials

- IEC kit for PLKB
- Health kit for Sub-Health Center

Detail of items will be discussed later.

- 6) Seminar would be held for dissemination of the fruitful results of the project to the health officials in the whole central Jawa.
- 7) Indonesian side proposes two counterpart personnels for training in Japan in 1992/1993, but number of couterpart personnel has not been confirmed yet.
5. Much more discussion would be needed for the training for village midwives and midwifery kit in details and the advisory team would report the importance of this training to the JICA HDQ.
6. Indonesian side expressed the intention to extend the project.

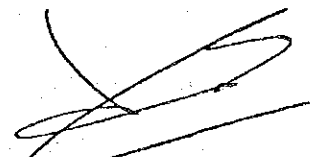
Signed at Jakarta, on September 13, 1991



Dr. Abdullah Cholil MPH  
Deputy Chairman for  
Planning, BKKBN



Dr. Akira Okamoto MD  
Leader of JICA  
Advisory Team



Dr. S. L. Leimena MPH  
Director General for  
Community Health MOH

PROGRESS REPORT.

COMMUNITY BASED FP MCH (JICA) PROJECT  
IN CENTRAL JAVA (KAB. KLATEN & DEMAK)  
1989/90 - 1990/91.

I. INTRODUCTION .

The record of discussion between the government of Indonesia and Japan International Cooperation Agency (JICA) was signed on 29 th November 1989.

After serious discussion about the understanding of Family Planning - Maternal and Child Health (FP-MCH). Activities in Indonesia, JICA would like to support the government of Indonesia to decrease Infant Mortality rate and birth rate and develop the quality of life.

JICA is to support FP-MCH activities in Central Java, especially for district Klaten and Demak as a Model area.

The Project consists of supplement any activities to strengthen the existing institution and mechanism through dispatch of experts implementation of training programmes and provision of equipment.

JICA expert were dispatched to the project early Februari 1990, just before the end of F.Y. 1989/90. Based on the result of baseline data survey done in the first Fiscal Year (1989/90), the plane of the action F.Y 1990/91 was discussed and proposed on 20 th June 1990.

II. OBJECTIVES.

a. General Objective :

To increase integration between Family Planning Maternal and Child Health Programme.

b. Specific Objective :

-.To increase the knowledge and skill of Family Planning Maternal and Child Health Programme bearing in mind of community participation.

-.To increase participation and institution of community in FP-MCH through :

- \* Posyandu.
- \* Health Workers.
- \* Community Leader.

-.To develop family knowledge on FP-MCH.

-.To strengthen the system of FP-MCH activities.

-.To develop evaluation indicators of Posyandu.

### III. ACTIVITIES :

#### 1. First Stage (1989/1990)

The base line data survey was conducted in cooperation with Diponegoro University to collect basic data at 17-23 March 1990 which found out the present situation and the problems in the Model area.

The survey was performed to 1720 samples in sub-district Jatinom and Wonosalam in Klaten and Demak district, respectively.

Based on the finding of the survey, working group designed the work plan of the project.

#### 2. Second Stage (1990/1991).

It was important that the community and people concerned to the project properly, to support and participate, because the project was designed to promote community participation.

There for orientation seminar and training were conducted as follows :

##### A. Counterpart training in Japan :

###### a. Orientation on FP-MCH : (2 persons)

Head of Departemen of Health central Java, Head of BKKBN Central Java on 27 th May 1990 - 18 Th June 1990.

###### b. Orientation on MCH and IEC : (2 persons)

Head of Departemen of Health demak Regency, Head of BKKBN Demak Regency on 10 th October 1990 - 22 November 1990.

##### B. Seminar/Workshop of FP-MCH Programme.

###### General purpose :

- Accomplishment of the FP-MCH project with the best result for community.

###### Particular purpose :

a. To recognise the FP-MCH project to middle staff in Model area.

b. To get information about experience in accomplishment of FP-MCH in Japan.

c. To develop operational and political understanding to accomplish the FP-MCH project.

Seminar was conducted on October 24 th - 25 th 1990 at APDN Srandol Semarang.

##### C. Orientation FP-MCH for BP4 personnel in Klaten and Demak .

###### General purpose :

- To improve knowledge for BP4 staff in FP-MCH programme.

Particular purpose :

- a. To strengthen the knowledge of religion leaders, KUA staff in operational programme of FP-MCH.
- b. To promote active participation of religion leader/KUA staff in FP-MCH programme.
- c. To understand community participation in FP-MCH programme.

Activity performed at :

- a. Klaten : 13 th November 1990 (82 partisipant)
- b. Demak : 14 th November 1990 (39 partisipant)

D. Refreshing Course for HC Doctors.

This course is to improve the knowledge and skill of HC doctors, especially in early detection of high risk pregnancy and promotion of the referral system.

The course was conducted :

- a. 24 th - 26 th January 1991 at Tegalyoso Hospital for all HC doctors in Klaten Regency.
- b. 29 th - 31 st January 1991 at Dr.Kariadi Hospital for all HC doctors in Demak Regency.

E. Refreshing course for HC Midwives.

This course is to improve the knowledge and skill of HC Midwives in FP-MCH programme.

Training was performed :

- a. Demak Regency : 18 th - 20 th February 1991 and  
21 st - 23 nd February 1991.

Total Participants : 59 Midwives.

F. Seminar in Health Information Management in Klaten and Demak Regency for field health staff.

Purpose :

- a. To strengthen the knowledge and capability of professional staff of MCH service.
- b. To understand the integrated system starting from family.
- c. To improve the quality of Posyandu service.
- d. To make Plan of Action for next 3 months.

Seminar was accomplished at :

- Demak : 27 th February 1991 at : PusPenMas Bld.Demak  
Participants : 83 persons.
- Klaten : 1st March 1991 at : Gedung Pertiwi, Klaten  
Participants : 137 persons.



G. Training for Community Participation.  
Participants of this training consist of :

Participant	Klaten	Demak	Total
1.Village Leader	401	247	648
2.PLKB	144	87	231
3.LKMD	401	247	648
4.PKK	401	247	648
5.SKD	401	247	648
6.Midwife	29	23	52
7.Jurim	29	40	69
Total Participants	: Klaten : 1806 ps	(26 shift)	
	Demak : 1118 ps	(13 shift)	

3.Third Stage (1991/1992)

Several activities have been started such as "Promotion of KMS Ibu Hamil" and "Development of Health Indicator"

Other activities for F.Y. 1991/92 have not yet started because the budget for the activity has not yet been provided.

IV.BUDGETING.

The budget provided for FP-MCH Project from JICA is as follow :

A. Provision of Equipment .

I T E M	! 89/90	! 90/91	! 91/92	! Total
Middle level training	! -	! 73764000!	-	!73764000
Seminar & Orientation	! -	! 24989000!	-	!24989000
Technical Publicity	! -	! 22425000!	-	!22425000
Baseline Survey	!16711657!	-	!	!16711657
T O T A L	!16711657!	!121178000!	-	!137889657

V.CONSTRAINT.

1. Training programme is to strenghten institutions or mechanism of the FP-MCH programme.  
These kind activities should be regulary checked, monitored and supported. But due to limitation of counter budget provided by the government of Indonesia, supervision and monitoring for the project activities are limited.
2. The activities in F.Y. 1991/92 is delayed because the budget allocated has not yet been provided.

## VI. CONCLUSION.

The training activity of community participation and support for the improvement of FP-MCH programme in Demak and Klaten are very useful :

1. To improve the activity of FP-MCH through community understanding at the field level.
2. To improve the community and institutional participation in FP-MCH.
3. To improve the management and coordination in Model Area.

-----o0o-----

File:\Report.ws5

COMMUNITY BASED - INTEGRATED FP-MCH PROJECT  
1992/1993.

I. BACKGROUND .

The main goal of the FP-MCH Programme in Indonesia is to decline the frame and infant mortality rates in the frame to better the human quality life.

Some health activities are intervened in order to achieve the goal, such as intervention activities on mother and Child Health Care and refferal system.

The intervention goes to the subject (the personnel) and the object (the activities) in general. To the personnel, we improve their knowledge through training, and to the activities or service site, so they can improve their service performance.

The JICA Project consist of supplement activities to strenghten the existing institution and mechanism, and do not build the new one also don't change the existing one. The activities will be implemented in the 2 (two) kabupaten as Pilot Project Area, namely Demak and Klaten.

II. GENERAL OBJECTIVE .

1. To improve FP/MCH services.
2. To strengthen FP/MCH refferal system.
3. To strengthen I.E.C activities on FP/MCH.

III. SPECIFIC OBJECTIVE.

1. To strengthen Community Participation in MCH/FP.
2. To promote immunization for Tetanus.
3. To strengthen relationship communication between Hospital and HC.
4. To develop effective indicator for Posyandu.
5. To strenghten MCH/FP services through village midwife/ delevary Post.

IV. STRATEGIS :

1. Utilizing the existing institutions and mechanism.
2. Maintaining sustainability of activities at community level.

V. MECHANISM.

We follow the mechanism which basically in concentrate on two kind that are :

1. IEC Mechanism which in some extend is performed by communi ty with Guidance from BKKBN is implementing units from

- Kabupaten to Kecamatan (PPLKB and PLKB, down to Cadres of PKB, in Neighbourhood levels).
2. Medical Aspect Referral Mechanism which is performed by Dep.Kes personnel institutions.

#### VI. ACTIVITIES.

To concrete the objective, the following activities are implemented in correlation with each specific objective:

- 1.To improve TBA's knowledge and skill of delivery High Risk Pregnancy.
  - a. Conduct monthly meeting by Puskesmas.
- 2.To promote KMS Ibu Hamil.
  - a. Monitoring.
  - b. Review.
- 3.To strengthen Community Participation in MCH/FP.
  - a. Monitoring.
  - b. Expand other Kecamatan, in Klaten, Demak regency.
- 4.To strengthen relationship and communication between Hospital and HC.
  - a. Monthly meeting.
- 5.To develop effective indicator for Posyandu.
- 6.To strengthen Mobile Motivation Activities .
  - . Monitoring.
- 7.Family Planning Guidance.
  - a. Training PLKB (FP Consultant).
- 8.To strengthen administrative support.

## 2. カリアティ病院での機材調査報告書

### THE REPORT OF THE SURVEY ON THE MEDICAL EQUIPMENTS

PROVIDED BY JICA

IN DR. KARIADI HOSPITAL

SEPTEMBER 13, 1991

#### I. INTRODUCTION

In September 10, 1991, JICA advisory mission headed by Dr. Okamoto Akira, M.D. visited Dr. Kariadi Hospital in order to observe the allocation, the utilization and the maintenance of the medical equipments provided by JICA through the community based FP/MCH project being implemented under the collaboration among JICA, DOH and BKKBN.

JICA advisory mission appreciates that the observation has been carried out favorably with the attention of Professor Dr. Untung (OB/GYN) and Professor Dr. Hariyono (Pediatrics).

The results and the recommendations of the survey are as follows.

#### II. RESULTS OF THE SURVEY

The equipments provided to obstetric and neonatological divisions are kept in satisfactorily good condition in general.

Almost of the equipments are well utilized for the daily diagnostic and/or curative procedure by the proper medical personnels.

The allocation or the disposition of some equipments is a matter for consideration.

#### III. RECOMMENDATIONS

1. JICA stickers should be put on the sustainable equipments. Stickers will be sent to the hospital in the near future. The personnel(s) in charge would be requested to put them on the corresponded equipments as

soon as the reception of stickers.

Equipments of which proper functions are interfered by the stickers should be exempted from the objects.

2. Dr. Kariadi Hospital is strongly requested to start the utilization of the blood gas analyzer immediately in the laboratory located in NICU.

Dr. Kariadi Hospital received the equipment in January, 1991. The period of guarantee will be over within four (4) months. The Hospital should be responsible for the running of the equipment under the expected condition.

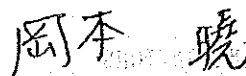
The blood gas analyzer was provided to strengthen the referral system in the field of MCH. Taking it into consideration, the location of the equipment should be restricted to the proper facilities.

3. The bilirubin analyzer and the light phototherapy unit were found to be located in the delivery and/or operation room. It is recommended that the equipments concerning hyperbilirubinemia of new born babies should be disposed in the neonatal section.

The light phototherapy unit has been utilized for only thirty five (35) hours. As long as the equipment was provided by the request of the Hospital, JICA would like to recommend the personnels concerned the comprehensive efforts for the effective utilization of the equipment.

#### IV. ANNEX : IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION - PROJECT 1989 -

This report will be sent to the project directors, the working group in Central Java Province, the director of Dr. Kariadi Hospital and JICA head office in Tokyo.



OKAMOTO AKIRA, M. D.

LEADER OF JICA ADVISARY MISSION

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1789

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DEKAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		DR. KARTADI HOSPITAL	JATENG KAWIL BKBN	PROV. JATEUG DIKES	DEKAK HOSPITAL PUSKESMAS	DR. MOEHARDI HOSPITAL	TELGOWOSO HOSPITAL	KLATEN DIKES/ PUSKESMAS	KLATEN BKBN			
1	Concoetric Fetal Heart Monitor, model 145 catno. 600185, merk ATOM, made in Japan	1 Unit			1 Unit					2 Units	26,250,830.00	52,521,660.00
2	Buppier Fetal Heart Detector, model BP-10 catno. CM-5920, merk ATOM, made in Japan	2 Units			2 Units		1 Unit			10 Units	4,102,620.00	41,026,200.00
3	Anaesthetic Apparatus, model COMPACT, merk TRICOMED made in England consists of : - Main unit c/w flowmeter and regulator - Emergency O2 flush - Mobile trolley - accessories : - Visual/Audible O2 failure warning device and gas cut-off - PPV halothane vaporizer - Ether bottle vaporizer - Pink White colour change soda line, 2 x 4.5 kgs. - Cylinder for O2 and N2O	1 Set			1 Set					2 Sets	25,790,000.00	53,520,000.00
	Obstetric Operation Kit each kit consists of : - Vacuum Extractor, model VP-400, catno. CM-5752 merk ATOM, made in Japan - Suction Set, catno. CM-5900, merk ATOM made in Japan - Masegla's Obstetric Forceps, catno. 31-0210 merk SCHREIBER, made in West Germany - Kotatz's Placenta Forceps, catno. CM-5570 sizes : 7aa, 10aa, 14aa, merk ATOM, made in Japan - Kielland Obstetrical Forceps, 4/3a, catno. 31-02401 merk SCHREIBER, made in West Germany - Gaus Scalp Flip Forceps, catno. ET-275 merk SCHREIBER, made in West Germany - Martin Pelvicmeter, catno. 31-0100, SCHREIBER, made in Japan - Stethoscope, pattern of midwifery school, catno. 10-0200, merk SCHREIBER, made in West Germany - Isocal Record Syringe, 104, Luer-Lock catno. SC-15, made in West Germany - Barrel only, catno. SC-115, made in West Germany - Interior box, catno. 70-0835, merk SCHREIBER made in West Germany	2 Kits			2 Kits		1 Kit			6 Kits		
		2 Units			2 Units		1 Unit			6 Units	6,417,960.00	38,507,760.00
		2 Sets			2 Sets		1 Set			6 Sets	1,157,570.00	6,946,020.00
		2 Pc			2 Pcs		1 Pc			6 Pcs	702,000.00	4,212,000.00
		2 Sets			2 Sets		1 Set			6 Sets	798,183.00	4,789,098.00
		2 Pcs			2 Pcs		1 Pc			6 Pcs	747,271.69	4,487,630.89
		2 Pcs			2 Pcs		1 Pc			6 Pcs	667,442.62	4,016,655.72
		2 Pcs			2 Pcs		1 Pc			6 Pcs	374,721.60	2,248,332.80
		4 Pcs			4 Pcs		2 Pcs			12 Pcs	107,890.00	1,318,680.00
		4 Pcs			4 Pcs		2 Pcs			12 Pcs	42,519.50	511,434.00
		4 Pcs			4 Pcs		2 Pcs			12 Pcs	32,670.00	392,040.00
		4 Pcs			4 Pcs		2 Pcs			12 Pcs	72,933.00	877,426.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEKARANG			DEKAK			KLATEN			TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
	DR. KARIADI HOSPITAL	JATENG PROV.	DEKAK HOSPITAL	DEKAK HOSPITAL	DEKAK HOSPITAL	DR. MOEWARDI HOSPITAL	TELOGYOYO HOSPITAL	KLATEN DINKES/ PUSKESMAS	KLATEN DINKES/ PUSKESMAS			
1 - Kidney Tray, 250cc, catno. 71-1203 made in West Germany	8 Pcs		4 Pcs		8 Pcs	4 Pcs				24 Pcs	16,335.00	392,040.00
5 - Ventilator for Neonate, model BP-20001 w/ standard accessories, mark BERN, made in U.S.A.	1 Unit				1 Unit					2 Units	37,800,000.00	75,600,000.00
1 - Incubator, model V-80W, catno. CM-6540 complete with humid air temperature control, I.C. type hood and stand, mark ATOM, made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	14,217,000.00	56,868,000.00
1 - Oxygen Head End for Infant, catno. DX-910 mark ATOM, made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	1,388,680.00	5,554,720.00
1 - Portable Infant Incubator, catno. H-100 mark NIKOMURA, made in Japan			1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	4,775,000.00	19,100,000.00
1 - Infant Warmer, model VD-3500D, catno. CM-6819 complete with resuscitating system, mark ATOM made in Japan	1 Unit				1 Unit					2 Units	13,201,500.00	26,403,000.00
1 - Infusion Pump for Adult, model 200-ML complete with standard accessories, mark TOTTU, made in Japan	1 Unit				1 Unit					2 Units	3,482,700.00	6,965,400.00
1 - Light Phototherapy Unit, stand type, complete with 6 pcs TL blue 20 Watt, Hour Meter : 0-9999 hour made in Indonesia	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	2,240,000.00	8,960,000.00
1 - Bill Analyzer, model A-700, mark NIKOMURA made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	11,475,150.00	45,900,600.00
1 - Microbiocyt Centrifuge, model USC-024MK mark BEMCO, made in Taiwan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit				4 Units	3,240,000.00	12,960,000.00
1 - Jones, Linear & Sector Scanning model SML-388 System 2, mark TOSHIBA, made in Japan consists of : Main Unit : Sector Kit SK-384 Linear Probe PL3-308K Sector Probe SP-308S	1 Unit				1 Unit					2 Units	70,875,000.00	141,750,000.00



IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1983

DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEKARANG		DEKAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
	DR. KARLADI HOSPITAL	JATENG PROV.	DEKAK HOSPITAL	DEKAK HOSPITAL	DR. MOHARDI HOSPITAL	KLATEN HOSPITAL	KLATEN HOSPITAL	KLATEN HOSPITAL			
1 - Pediatric Delivery Set, model 453, mark L10H made in Indonesia			1 Unit	2 Units	1 Unit				4 Units	846,000.00	3,384,000.00
15 - Blood Gas Analyzer, model AVL-970 complete with - printer - starter kit - consumable kit for 1 year - 2 cylinders c/w regulator for compressed air and CO2 mark AVL, made in Switzerland			1 Set						2 Sets	91,555,907.24	183,111,814.48
1 - Abu Bag for Adult, mark AB20, made in Sweden			1 Unit		1 Unit				2 Units	257,875.00	515,750.00
1 - Abu Bag for Infant, mark AB30, made in Sweden			1 Unit		1 Unit				2 Units	257,000.00	514,000.00
1 - Pediatric Examining Table and Dressing Cabinet model 503, mark L10H, made in Indonesia			1 Unit		1 Unit				2 Units	640,000.00	1,280,000.00
1 - Infusion-Syringe (Syringe Pump), catno. SR-230 mark TOITU, made in Japan			1 Unit		1 Unit				2 Units	4,654,000.00	9,308,000.00
1 - Oxygen Monitor/Oxygen Analyzer, model OM-800 mark IRTS-80, made in England			1 Unit		1 Unit				2 Units	7,904,812.50	15,809,625.00
1 - Incubation Kit consists of : - Laryngoscope Set for new-born and pressures model 620S, mark EFF, made in West Germany - Section Catheter w/regulating valve, catno. NS-61 - mark A10X, made in Japan 5 Fr. 10 Fr.			1 Kit		1 Kit				2 Kits	510,000.00	1,020,000.00
1 - Bilical Catheter Kit consists of : - Disposable Exchange Transfusion Set, catno. CF-6001 made in Japan - Heababy Instruments for exchange transfusion catno. CF-610, mark A10H, made in Japan			1 Set		1 Set				2 Sets	14,045.00	28,090.00
1 -iatric Operating Table, model DR-3000 complete standard accessories, mark TOITU, made in Japan			1 Unit		1 Unit				2 Units	26,867,200.00	53,734,400.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DESAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		DR. KARIMOLI HOSPITAL	JATENG PROV. HOSPITAL	DESAK HOSPITAL	DESAK HOSPITAL	DR. MOEWARDI HOSPITAL	TELOGGOSO HOSPITAL	KLATEN DUMES/ PUSKESMAS	KLATEN DUMES/ PUSKESMAS			
25	Health Check Kit - I each kit consists of : - Blood Pressure Meter, catno. 10-0500 made in Japan - Stethoscope, Ford, binaural, catno. 10-0251 made in Japan - Weighing + Height Scale, made in China - Baby Scale, approx. 10 kgs, made in Japan - Portable Electric Sterilizer, model PA-500S made in Japan - Thermometer clinical, oral, made in West Germany - Irrigator clinical, rectal, made in West Germany - Depressor tongue, metal, catno. 47-0440 - merk SCHREIBER, made in West Germany - Basin Kidney, 250ml, s.s., catno. 71-1203 made in West Germany - Flashlight c/w 2 batteries, made in Indonesia - Sterilizing forceps, catno. 70-0224 made in West Germany - Tape measure vinyl, made in Indonesia - Stop Watch, made in West Germany - Reflex Hammer, Taylor, catno. 10-0110 made in West Germany - Diagnostic Set, catno. FC-116AS, merk EFF made in West Germany - Tuna Fork, catno. 43-0112, made in West Germany									10 Kits	4,214,025.00	42,140,250.00
26	Health Check Kit - II each kit consists of : - Sphygmometer, 300 mmHg, model no.800 made in Japan - Stethoscope, model 164, made in Japan - Sterilizer Electric, PS-500, made in Japan - Depressor tongue, metal, made in Japan - Basin Kidney, 5,5, 200x10x30 mm, made in Japan - Flashlight c/w 2 batteries, made in Indonesia - Sterilizing forceps, 27 cm, 70-0224 made in West Germany - Tape measure vinyl, made in Indonesia - Baby Weighing Scale, approx. 10 kgs, made in Japan									51 Pcs	126,000.00	6,426,000.00
										51 Pcs	28,800.00	1,463,800.00
										51 Pcs	253,200.00	13,219,200.00
										51 Pcs	2,160.00	110,150.00
										51 Pcs	11,850.00	605,650.00
										51 Pcs	7,840.00	397,840.00
										102 Pcs	108,702.00	11,057,504.00
										51 Pcs	12,940.00	650,950.00
										51 Units	139,200.00	8,657,200.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DEMAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		DR. KARIADI HOSPITAL	JATENG PROV.	DEMAK HOSPITAL	DEMAK DINKES/ PUSKESMAS	DR. HOEWARDI HOSPITAL	TELOGGOSO HOSPITAL	KLATEN DINKES/ PUSKESMAS	KLATEN DINKES/ PUSKESMAS			
127	- Baby Measuring Device, made in Indonesia - Reflex Haxbar, made in Japan - Diagnostic Set, 10-0721, made in West Germany - Funo Fori, catno. 43-0112, made in West Germany - Double Basin Stand with towels of exail, made in Indonesia - Syringe Glass, made in Japan : 0,1 CC 1 CC 3 CC 5 CC - Needle, pack of 12 pcs, made in Japan : 22 B 26 B - Posyandu Kit each kit consists of : - Midwifery Stethoscope hood, made in Japan - Weighing Scale, made in Japan/West Germany - Schyzomanometer, aneroid, made in Japan - Clinical Thermostat Oral, made in Japan - Tapa azasare vinyl, made in Japan - Midwifery Stethoscope hood, made in Japan - Stethoscope, model 18A, made in Japan - Bag for equipment, vinyl, made in Indonesia				21 Units 21 Pcs 21 Sets 21 Pcs 21 Sets 75 Pcs 75 Pcs 75 Pcs 75 Pcs 75 Packs 75 Packs			30 Units 30 Pcs 30 Sets 30 Pcs 30 Sets 150 Pcs 150 Pcs 150 Pcs 150 Pcs 150 Packs 150 Packs		51 Units 51 Pcs 51 Sets 51 Pcs 51 Sets 1255 Pcs 1255 Pcs 1255 Pcs 1255 Pcs 1255 Packs 1255 Packs	26,250.00 32,400.00 732,780.00 172,236.00 94,500.00 12,930.00 12,930.00 22,680.00 22,680.00 8,640.00 8,640.00 70,200.00 37,000.00 125,000.00 9,360.00 12,930.00 70,200.00 28,800.00 32,000.00	1,328,750.00 1,652,400.00 37,371,780.00 8,741,585.00 4,817,500.00 3,394,900.00 3,394,200.00 5,751,480.00 5,753,400.00 2,203,200.00 2,203,200.00 3,589,200.00 7,800,000.00 25,200,000.00 9,360,000.00 2,572,000.00 14,040,000.00 5,750,000.00 6,400,900.00
128	TV-Video Set, mark SONY, made in Japan Each set consists of : - Color Television-25 Inc, model Magna KV-2552.KT - Multi system stereo Black Trinitron - Video Tape Recorder - Multi system model SL-700.HE/PK.II Super Betamax Wireless Microphone System, mark T04, model MA-520.C Portable Wireless Mastelng Amplifier, made in Japan											
129	OHP and Screen, each set consists : - Overhead Projector (OHP), mark ELMO, model HP 300 S, Projection lens F3.5 f=290 mm made in Japan - Portable Screen, model 70x70 inch Portable/ Folding type Projection Screen, mark DALITE, made in USA											

IMPLEMENTATION OF SURVEILLANCE AND INSPECTION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DEMAK		SLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		JATENG PROV. BKN	JATENG PROV. BKN	DEMAK HOSPITAL DIKES/	DEMAK HOSPITAL DIKES/	DR. BEHARDI HOSPITAL	TELOGYOSONO HOSPITAL	KLATEN DIKES/	KLATEN DIKES/			
129	File Projector, model 16 DL Channel Loading 16 mm Sound Projector, merk ELNO, made in Japan	2 Units								2 Units	3,204,000.00	6,408,000.00
131	131   Ambulance, Type TOYOTA Kijang - Frame Nr. : KP30-074114 - Engine : SK - 9010413 - Color : White - Frame Nr. : KP30-074180 - Engine : SK - 5018056 - Color : White	1 Unit						1 Unit		2 Units	19,990,000.00	39,980,000.00
132	132   Vehicle, DAIHATSU Hilltop BTL 4 x 4 - Frame Nr. : 6925 - Engine : 933733 - Color : White - Frame Nr. : 7216 - Engine : 924624 - Color : White - Frame Nr. : 7113 - Engine : 934521 - Color : White Each consists of : - Radio Tape - Glass Film - Restroom - AC-10	1 Unit						1 Unit		3 Units	37,154,750.00	111,464,250.00
133	133   Facsimile, model I-170117, XEROX, made in Japan	1 Unit								1 Unit	3,585,000.00	3,585,000.00
T O T A L											111,390,938,908.60	

### 3. ムワルディ病院での機材調査報告書

#### THE REPORT OF THE SURVEY ON THE MEDICAL EQUIPMENTS

PROVIDED BY JICA

IN DR. MUWARDI HOSPITAL

SEPTEMBER 13, 1991

#### I. INTRODUCTION

In September 11, 1991, JICA advisory mission headed by Dr. Okamoto Akira, M.D. visited Dr. Muwardi Hospital in order to observe the allocation, the utilization and the maintenance of the medical equipments provided by JICA through the community based FP/MCH project being implemented under the collaboration among JICA, DOH and BKKBN.

JICA advisory mission appreciates that the observation has been carried out favorably with the attention of Professor Dr. Hafidz (OB/GYN) and Dr. Hadi Subroto (Medical director).

The results and the recommendations of the survey are as follows.

#### II. RESULTS OF THE SURVEY

The equipments provided to obstetric and neonatological divisions are kept in satisfactorily good condition in general.

Almost of the equipments are well utilized for the daily diagnostic and/or curative procedure by the proper medical personnels. It has to be mentioned especially that JICA mission happened to encounter the opportunity when the operation table was used for a gynecological operation, and the vacuum extractor was used for a delivery.

It is found that the applicable cases for some equipments has been very rare in Dr. Muwardi Hospital. For this reason, or other reasons, the preparation for the utilization of the equipments seemed not to have been completed.

### III. RECOMMENDATIONS

1. BEAR's ventilator seemed to have not been used for the respiratory control of high risk neonates or serious respiratory disease of children. Personnels of the department of pediatrics are requested to utilize such an equipment positively to strengthen the capability of staffs.
2. The infant warmer can be utilize not only for the warmer but also for the resussitator. But in Dr. Muwardi Hospital, an oxygen bomb was not connected to the equipment. The opersonnels concerned are recommended to prepare the equipment which they can mobilize at any time the necessary emergency case happens.
3. The light phototherapy unit has been used for about two handred and sixty (260) hours. The indication of the phototherapy is decided by an optic procedures. It is recommended that the indication should be judged by the bilirubin analyzer provided.
4. The infusion syrunge was found to be deposed in the operation room. It would be better that this equipment is deposed in the neonatology section.
5. The video unit is deposed in the waiting lobby of the polyclinic of OB/GYN to show the TV programmes for the patients waiting their consultation there. It is recommended the provision of the video softs by the Indonesian government to show the family planning and/or the maternal halth programme for the distribution of the knowldge to the community people.

6. The blood gas analyzer is deposited in the central laboratory in the main building of Dr. Muwardi Hospital. It is agreeable for the frequent and appropriate usage of the equipment under the condition of the hospital. The hospital tried to start the usage of the equipment in August, however, it was mentioned in "in voice letter" that the specific engineer should be dispatched from Singapore for the initial regulation of the equipment. Dr. Muwardi Hospital has to inform to the agency in Singapore immediately when and where the specific engineer can be accepted.

#### IV. ANNEX : IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION - PROJECT 1989 -

This report will be sent to the project directors, the working group in Central Java Province, the director of Dr. Muwardi Hospital and JICA head office in Tokyo.

岡本 曉

OKAMOTO AKIRA, M. D.

LEADER OF JICA ADVISARY MISSION

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG			DEPAK			KLATEN			TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		DR. KASIMATI HOSPITAL	JATENG PROV.	JATENG PROV.	DEPAK HOSPITAL	DEPAK HOSPITAL	DEPAK HOSPITAL	DR. MOENARDI HOSPITAL	KLATEN HOSPITAL	KLATEN HOSPITAL			
1	Corporatic Fetal Heart Monitor, model MS catno. 000145, merk ATOM, made in Japan	1 Unit					1 Unit				2 Units	26,260,820.00	52,521,640.00
2	Doppler Fetal Heart Detector, model DP-10 catno. CH-5920, merk ATOM, made in Japan	2 Units			2 Units	1 Unit	2 Units	1 Unit	2 Units	1 Unit	10 Units	4,102,620.00	41,026,200.00
3	Anaesthetic Apparatus, model COMPACT, merk TRICORDED made in England consists of : - Main unit c/w flowmeter and regulator - Emergency O2 flush - Mobile trolley accessories : - Visual/Audible O2 failure warning device and gas cut-off - PPV halothane vaporiser - Ether bottle vaporiser - Pink White colour change soda 114g, 2 x 4.5 kgs. - Cylinder for O2 and N2O	1 Set			1 Set		1 Set		1 Set		2 Sets	25,790,000.00	53,520,000.00
	Obstetric Operation Kit each kit consists of : - Vacuum Extractor, model VP-400, catno. CH-5752 merk ATOM, made in Japan - Suction Set, catno. CH-5900, merk ATOM made in Japan - Nagels's Obstetric Forceps, catno. 31-0210 merk SCHREIBER, made in West Germany - Kotaka's Placenta Forceps, catno. CH-5590 sizes : 7cm, 10cm, 14cm, merk ATOM, made in Japan - Kitland Obstetrical Forceps, 41cm, catno. 31-0240 merk SCHREIBER, made in West Germany - Gaus Scalp Flip Forceps, catno. ET-275 merk SCHREIBER, made in West Germany - Martin Palmyraer, catno. 31-0100, SCHREIBER, made in Japan - Stethoscope, pattern of midwifery school, catno. 10-0200, merk SCHREIBER, made in West Germany - Isocal Record Syringe, 10ml, Luer-Lock catno. SC-15, made in West Germany - Barrel only, catno. SC-115, made in West Germany - Interior Box, catno. 70-0835, merk SCHREIBER made in West Germany	2 Kits			1 Kit		2 Kits		1 Kit		6 Kits	6,417,950.00	38,507,750.00
		2 Units			1 Unit		2 Units		1 Unit		6 Units	6,417,950.00	38,507,750.00
		2 Sets			1 Set		2 Sets		1 Set		6 Sets	1,157,670.00	6,946,020.00
		2 Pc			1 Pc		2 Pcs		1 Pc		6 Pcs	702,000.00	4,212,000.00
		2 Sets			1 Set		2 Sets		1 Set		6 Sets	798,183.00	4,789,098.00
		2 Pcs			1 Pc		2 Pcs		1 Pc		6 Pcs	747,271.80	4,483,630.80
		2 Pcs			1 Pc		2 Pcs		1 Pc		6 Pcs	669,442.62	4,016,655.72
		2 Pcs			1 Pc		2 Pcs		1 Pc		6 Pcs	374,721.60	2,248,332.60
		4 Pcs			2 Pcs		4 Pcs		2 Pcs		12 Pcs	109,890.00	1,318,680.00
		4 Pcs			2 Pcs		4 Pcs		2 Pcs		12 Pcs	42,619.50	511,434.00
		4 Pcs			2 Pcs		4 Pcs		2 Pcs		12 Pcs	32,670.00	392,040.00
		4 Pcs			2 Pcs		4 Pcs		2 Pcs		12 Pcs	73,553.60	887,436.00



IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEKARANG		DEKAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
	DR. KARIADJI PROV. HOSPITAL	JATENG PROV. KARWIL JATENG BKN	DEKAK HOSPITAL	DEKAK BKN	DR. HOWARDI HOSPITAL	TELOGWONGO HOSPITAL	KLATEN BKN	KLATEN PUSKESMAS			
1 Kidney Tray, 250x31, catno. 71-1263 made in West Germany	8 Pcs		4 Pcs		8 Pcs	4 Pcs			24 Pcs	16,333.00	392,040.00
5 Ventilator for Neo-nate, model SP-20001 1 c/s standard accessories, mark BERN, made in U.S.A.	1 Unit		1 Unit		1 Unit				2 Units	37,900,000.00	75,800,000.00
1 Incubator, model V-80NY, catno. CM-6240 complete with manual air temperature control, I.C. type hood and stand, mark AIDN, made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	14,217,000.00	56,868,000.00
1 Oxygen Head Set for Infant, catno. OX-910 mark AIDN, made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	1,288,600.00	5,155,400.00
1 Portable Infant Incubator, catno. H-100 mark MASAMURA, made in Japan			1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	4,773,000.00	19,092,000.00
1 Infant Warmer, model W-32000, catno. CM-6819 complete with resuscitating system, mark AIDN made in Japan	1 Unit				1 Unit				2 Units	13,201,500.00	26,403,000.00
1 Infusion Pump for Adult, model 200-NL complete with standard accessories, mark TOYU, made in Japan	1 Unit				1 Unit				2 Units	3,452,700.00	6,905,400.00
1 Light Phototherapy Unit, stand type, complete with 6 pcs TL blue 20 Watt, Hour Meter : 0-9999 hour made in Indonesia	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	2,240,000.00	8,960,000.00
1 Bill Analyzer, model A-700, mark MASAMURA made in Japan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	11,475,150.00	45,900,600.00
1 Microbiology Centrifuge, model USC-024MK mark REISED, made in Taiwan	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	3,240,000.00	12,960,000.00
1 Linear & Sector Scanning model SAL-388 system 2, mark YOSHIBA, made in Japan consists of : Main Unit Sector Kit SK-388 Linear Probe PLB-308X Sector Probe SP-3085	1 Unit				1 Unit				2 Units	70,675,000.00	141,750,000.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1987

DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DEKAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
	DR. KARTALI HOSPITAL	JATENG BKKBN	JATENG BKKBN	DEKAK HOSPITAL	DEKAK BINKES/ PUSKESMAS	DEKAK HOSPITAL	DEKAK BINKES/ PUSKESMAS	DR. MOENARDO TELUGUPONO HOSPITAL			
14.1 Cystometric Delivery Bag, model 453, merk LION made in Indonesia	2 Units		1 Unit	2 Units	2 Units	1 Unit	1 Unit		8 Units	844,000.00	6,758,000.00
15.1 Blood Gas Analyzer, model AVL-970 complete with : - printer - starter kit - consumable kit for 1 year - 2 cylinders C/M regulator for compressed air and CO2 merk AVL, made in Switzerland	1 Set				1 Set				2 Sets	91,425,897.24	132,251,514.42
16.1 Adult Bag for Adult, merk ANBU, made in Swedia	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	257,875.00	1,039,500.00
16.2 Infant Bag for Infant, merk ANBU, made in Swedia	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	297,000.00	1,188,000.00
16.3 Pediatric Examining Table and Dressing Cabinet model 503, merk LICH, made in Indonesia	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			2 Units	640,000.00	1,280,000.00
16.4 Infusion Syringe (Syringe Pump), catno. SR-230 merk TOITU, made in Japan	1 Unit				1 Unit				2 Units	4,654,000.00	9,308,000.00
16.5 Oxygen Monitor/Oxygen Analyzer, model OH-800 merk TRICORP, made in England	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	7,904,812.50	31,619,250.00
16.6 Intubation Kit consists of : - Laryngoscope Set for new-born and preatures model 605, merk EFF, made in West germany - Suction Catheter w/regulating valve, catno. NS-61 merk AIDU, made in Japan 5 FF. 10 FF.	1 Kit		1 Kit		1 Kit	1 Kit			4 Kits		
16.7 Surgical Catheter Kit consists of : - Disposable Exchange Transfusion Set, catno. CF-600 made in Japan - Phlebotomy Instruments for exchange transfusion catno. CF-610, merk AIDU, made in Japan	1 Set		1 Set		1 Set	1 Set			4 Sets	540,000.00	2,160,000.00
16.8	10 Bags		10 Bags		10 Bags	10 Bags			40 Bags	14,045.00	561,800.00
16.9	10 Bags		10 Bags		10 Bags	10 Bags			40 Bags	14,045.00	561,800.00
16.10	1 Kit		1 Kit		1 Kit	1 Kit			2 Kits		
16.11	10 Sets		10 Sets		10 Sets	10 Sets			20 Sets	41,925.00	838,500.00
16.12	1 Set		1 Set		1 Set	1 Set			2 Sets	1,590,000.00	3,180,000.00
16.13	1 Unit		1 Unit		1 Unit	1 Unit			4 Units	26,809,200.00	107,234,800.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG		DEHAK		SOLO		KLATEN		TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
		DR. KARIADI HOSPITAL	PROV. JAYENG	DEHAK HOSPITAL	DEHAK HOSPITAL	DR. MOEWADI HOSPITAL	TELOGWONGSO HOSPITAL	KLATEN DINKES/	KLATEN DINKES/			
125	Health Check Kit - I each kit consists of: - Blood Pressure Meter, catno. 10-0500 made in Japan - Stethoscope, Ford, binaural, catno. 10-0251 made in Japan - Weighing + Height Scale, made in China - Baby Scale, approx. 10 kgs, made in Japan - Portable Electric Sterilizer, model PA-5005 made in Japan - Thermometer clinical, oral, made in West Germany - Thermometer clinical, rectal, made in West Germany - Depressor tongue, metal, catno. 47-0440 merk SCHNEIDER, made in West Germany - Basin Kidney, 250ml, s.s., catno. 71-1203 made in West Germany - Flashlight c/w 2 batteries, made in Indonesia - Sterilizing forceps, catno. 70-0224 made in West Germany - Tape measure vinyl, made in Indonesia - Stop Watch, made in West Germany - Reflex Hammer, Taylor, catno. 10-0110 made in West Germany - Diagnostic Set, catno. FC-11645, merk EFF made in West Germany - Tuna Fork, catno. 43-0112, made in West Germany	10 Pcs	5 Pcs	10 Pcs	5 Pcs	10 Pcs	5 Pcs	10 Pcs	5 Pcs	10 Pcs	5 Pcs	4,214,025.00
126	Health Check Kit - II each kit consists of: - Sphygmometer, 300 mmHg, model no. 600 made in Japan - Stethoscope, model 164, made in Japan - Sterilizer Electric, PS-500, made in Japan - Depressor tongue, metal, made in Japan - Basin Kidney, 5x, 200x10x30 mm, made in Japan - Flashlight c/w 2 batteries, made in Indonesia - Sterilizing forceps, 27 cm, 70-0224 made in West Germany - Tape measure vinyl, made in Indonesia - Baby Weighing Scale, approx. 10 kgs, made in Japan	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	21 Pcs	126,000.00
												6,426,000.00
												1,443,803.00
												13,219,200.00
												110,154.00
												605,550.00
												359,544.00
												11,057,504.00
												12,950.00
												8,527,200.00

IMPLEMENTATION OF SUPPLY AND INSTALLATION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEKARAN G			S O L O			K L A T E R			TOTAL QUANTITY	U N I T P R I C E	T O T A L P R I C E
		DR. KARLADI HOSPITAL	JATENG BKNB	JATENG DEPKES/ BKNB	PROV. HOSPITAL	DEKAK DEPKES/ PUSKESMAS	DEKAK DEPKES/ BKNB	DR. MOEWARDI HOSPITAL	TELOGWONGO HOSPITAL	KLATEN DEPKES/ PUSKESMAS			
127	- Baby measuring device, made in Indonesia - Reflex Nasser, made in Japan - Stigmatic Set, 10-0721, made in West Germany - Tuna Fork, catno. 43-0112, made in West Germany - Zambia Gasin Stand with Ewoks of esali, made in Indonesia - Syringe Glass, made in Japan : 0,1 CC 1 CC 3 CC 5 CC - Needle, pack of 12 pcs, made in Japan : 22 B 26 B - Posyandu Kit Each kit consists of : - Midifary Stetoscope hood, made in Japan - Weighing Scale, made in Japan/West Germany - Sphygmomaneter, aneroid, made in Japan - Clinical Thermometer Oral, made in Japan - Tape measure vinyl, made in Japan - Midifary Stetoscope hood, made in Japan - Stetoscope, catel. 154, made in Japan - Bag for equipment, vinyl, made in Indonesia												
127	- Video Set, merk SHIV, made in Japan Each set consists of : - Color Television-25 Inc, model Magna KV-2552-KT - Multi system stereo Black Trinitron - Video Tape Recorder - Multi system model SL-700-MS/XX.11-Super Betaax												
128	- Wireless Microphone System, merk T09, model M-520-C Portable Wireless Meeting Amplifier, made in Japan												
129	- OHP and Screen, each set consists : - Overhead Projector (OHP), merk ELMO, model HP 300 S, Projection lens F2.5 F=250 ea made in Japan - Portable Screen, model 70x70 inch Portable/ Folding type Projection Screen, merk DALITE, made in USA												

IMPLEMENTATION OF SURVEIL AND INSPECTION  
PROJECT 1989

NO	DESCRIPTION OF GOODS MODEL AND SPECIFICATIONS AND COUNTRY OF ORIGIN	SEMARANG	DEMAK	SOLO	KLATEN	TOTAL QUANTITY	UNIT PRICE	TOTAL PRICE
129	File Projector, model 16 DL Channel Loading 16 aa Send Projector, aert ELVQ, made in Japan	DR. KARJADI PROV. HOSPITAL	DEMAK HOSPITAL	DEMAK HOSPITAL	DR. MOEKARDI TELOGOTOSO HOSPITAL	2 Units	3,234,000.00	6,468,000.00
131	Assistance, type TOYOTA Kijang - Frame Nr. : KP50-074114 - Engine : SK - 9010413 - Color : White - Frame Nr. : KP50-074160 - Engine : SK - 5016055 - Color : White	1 Unit	1 Unit	1 Unit	1 Unit	4 Units	19,800,000.00	79,200,000.00
132	Vehicle, DAIHATSU Hillside BTL 4 x 4 - Frame Nr. : 6725 - Engine : 933733 - Color : White - Frame Nr. : 7216 - Engine : 924624 - Color : White - Frame Nr. : 7113 - Engine : 894521 - Color : White Each consists of : - Radio Tape - Glass Film - Rustproof - AC-10	1 Unit	1 Unit	1 Unit	1 Unit	4 Units	37,154,750.00	148,618,900.00
133	Facsimile, model X-170117, YESOY, made in Japan	1 Unit				1 Unit	3,565,000.00	3,565,000.00
	TOTAL							111,464,250.00



## その他関連資料





**REVIEW**

**F.P. *and* M.C.H. ACTIVITY**

**DEMAK REGENCY**

**SEPTEMBER / 6 / 1991**

**BY**

**~. NATIONAL F.P. COORDINATION  
BOARD.**

*and*

**~. HEALTH DEPARTMENT**

**DEMAK REGENCY**

*- nas -*

# REVIEW F.P. AND M.C.H. ACTIVITY AT DEMAK REGENCY CENTRAL JAVA INDONESIA

## I INTRODUCTION

THE JICA PROJECT ABOUT F.P AND M.C.H.  
HAD BEEN <sup>PERFORMING</sup> AT WOTOSALAM SUB DISTRICT  
DEMAK REGENCY, CENTRAL JAVA.  
SINCE NOVEMBER 1989.

SEVERAL ACTIVITIES HAD DONE.

IN OTHER THINGS :

~ TRAINING : OFFICIAL AND KADERS.

~ MEETING :

JICA WITH GOVERNMENT.

JICA WITH HEALTH OFFICIAL

JICA WITH BKKBN OFFICIAL

INTERNAL MEETING.

~ FIELD SUPERVISION

~ DONATION EQUIPMENT.

THE FIRST OF CHOICE FROM THIS PROJECT :

1. *mas*.

TO REDUCE OF INFANT MORTALITY RATE, MATERNAL MORTALITY RATE AND TO REDUCE OF BIRTH RATE.

THIS PROJECT HAS DONE AS LONG AS ONE YEAR AND TEN MONTHS.

TO EVALUATE THE RESULT OF THIS PROJECT I WOULD LIKE TO GIVE INFORMATION AND DATA ABOUT F.P. AND M.C.H RESENCY LEVEL AND WOHOSALAM SUB DISTRIC LEVEL.

2. *not*.

## GENERAL SITUATION DENAK REFUGEE

1.	POPULATION	780.331 PERSON
2.	H.C.	20
3.	SUB. H.C.	41
4.	GOVERNMENT HOSPITAL	1
5.	PRIVAT HOSPITAL	2
6.	SUB DISTRICT	13
7.	VILLAGES	247
	"    P.W	1.111
	"    RT	5.177
8.	GENERAL MEDICAL	30 PERSON
9.	INTERMIST	1    --H--
10.	OBSTETRICIAN	1    --H--
11.	PEDIATRICIAN	1    --H--
12.	MIDWIFE	53   --H--
13.	T. B. A.	583   --H--
14.	POSYANDU.	1.250
15.	KADER POSYANDU	5.898 PERSON
	AKTIF	2.993   --H--
16.	F.P. GROUP	1.164
	RT	5.168
17.	TEM HOUSEHOLD	12.856
18.	AMBULANCE	2
	(ONE UNIT FROM JICA)	
19.	PUSKESMAS CLINIC	14
20.	ELCO	127.643 PERSON
21.	ELCO WITH F.P.	100.177   --H--

- 1949 -

22.	GROWTH RATE	2,02 %
23.	AVERAGE IN FAMILY	4,34 PERSON
24.	INFANT 0 - 1 TH	20.288 →
25.	WOMAN PREGNANCY	18.728 →
26.	COVERAGE IMMUNIZATION	
	~ BCG	106,2 %
	~ DPT I	108,1 %
	~ POLIO III	102 %
	~ CAMPAK	96,9 %
27.	COVERAGE IMMUNIZATION WOMAN PREGNANCY	
	~ T.T. 1	66,2 %
	~ T.T. 2	66,8 %
28.	I. M. R.	2,38 %
	M. M. R.	3,85 %
29.	~ REVEAL WITH HEALTH OFFICIAL	888
	~ REVEAL WITH T.B.A.	10.010

- 4/20/71 -

F.P. and HCH ACTIVITY IN DEMAK REGENCY  
1990 / 1991

A. BKKBN ~ NATIONAL F.P. COORDINATION BOARD ACTIVITY

I TRAINING COURSE

DR. BAMBANG SETIAWAN, MPA HAD FOLLOWED

1. INTERPART TRAINING F.P. - M.C.H  
OCTOBER / 10 / 1990 - NOVEMBER / 22 / 1990  
AT JAPAN.
2. F.P. ORIENTATION FOR :  
- MUSLEM LEADER.  
- STAFF OF RELIGION DEPARTMENT.  
SUBDISTRICT LEVEL (39 PERSONAL)  
NOVEMBER / 14 / 1990.
3. MANAGEMENT INFORMATION SEMINAR  
F.P. - H.C.H.  
FEBRUARY / 28 / 1990.

PARTICIPANT FROM :

- ~ PKK
- ~ GENERAL DOCTOR FROM H.C.
- ~ GROUP LEADER FROM F.P. FIELD OFFICIAL.
- ~ MIDWIFE.
- ~ STAFF OF HEALTH DEPARTMENT and  
M.F.P.C.B.

ALL OF PARTICIPANT . 83 PERSONAL

*mas*

4. COMMUNITY PARTICIPATION TRAINING  
DECEMBER / 12 / 1990.

AT 13 SUB DISTRICT DEMAK REGENCY  
THE PARTICIPATOR CONSIST OF :

~ CHIEF OF VILLAGE	: 247
~ PKK	: 247
~ SUB CLINIC VILLAGE OFFICIAL	: 247
~ MIDWIFE	: 23
~ F.P. FIELD OFFICIAL	: 87
~ VILLAGE COMMUNITY DISTRIBUTION	: 247
~ IMMUNIZATIONS OFFICIAL	: 20

DEMAK, AUGUST / 31 / 1991

— nas —

## II. NATIONAL F.P. COOPERATION BOARD ACTIVITIES CONTINUOUSLY

1. K.I.E.
  - ~ PERSONAL.
  - ~ GROUP.
  - ~ GENERAL.
2. CONTRACEPTION MOVEMENT.
  - ~ POLICE SAFARI
  - ~ ARMY SAFARI
  - ~ NATIONAL HEALTH SAFARI
  - ~ POSYANDU SAFARI
  - ~ ROUTINE CONTRACEPTION MOVEMENT.
3. INTEGRATION SUPPORT PROGRAM.
  - ~ BKB.
  - ~ KB - KEPALA HIBRIDA
4. INSTITUTION COMMUNITY SUPPORT.
  - ~ PKB - RT
  - ~ PKB - RW
  - ~ PERMANENT F.P. PARTICIPANT.
5. SUPPORTING ACTIVITIES.
  - ~ R.R. (ADMINISTRATION)
  - ~ PLANNING.
  - ~ SUPERVISION.
  - ~ EVALUATION.
  - ~ STAFF BUILDING.



# I. HEALTH DEPARTMENT ACTIVITIES CONTINUOUSLY.

1. ADMINISTRATION ACTIVITIES ( R.R )
2. PLANNING PROGRAM AND STAFF
3. SUPERVISION 2x / WEEK TO H.C. / POSYANDU.
4. COORDINATION MEETING WITH INSTITUTION REGENCY LEVEL.
5. TO PRACTICE P.P. MOVEMENT BY H.C.
6. K.I.E. 3x / WEEK TO COMMUNITY.
7. FIELD ACTIVITIES :
  - ~ FOGGING MOSQUITOS.
  - ~ ABATITATION.
  - ~ WATER POLLUTION INVESTIGATION
8. EVALUATION.
9. STAFF SUPPORTING.

— HAS —

## II. SPECIFIC ACTIVITY

( BY JICA PROJECT )

### TRAINING COURSE :

1. F.P. ~~and~~ M.C.H. SEMINAR  
OCTOBER, 24 - 25, 1990  
AT SEMARANG.  
PARTICIPANT :  
CHIEF OF HEALTH DEPARTMENT  
CHIEF OF HEALTH CENTERS.  
MIDWIFE OF HEALTH CENTERS.
2. CLINICAL TRAINING FOR MIDWIFE  
PARTICIPANT 46 MIDWIFE FROM  
~ HEALTH CENTERS.  
~ DEMAK HOSPITAL.
3. MANAGEMENT INFORMATION FOR  
F.P. AND M.C.H SEMINAR.  
FEBRUARY, 27 - 28, 1991  
PARTICIPANT 83 PERSONAL FROM:  
~ PKK  
~ GROUP LEADERS FROM  
F.P. FIELD OFFICIAL  
~ CHIEF OF HEALTH CENTERS  
~ MIDWIFE  
~ N.F.P.C.B.  
~ HEALTH DEPARTMENT.
4. ADMINISTRATION TRAINING ABOUT  
FIELD HEALTH CARD, JULY 11/14/91  
PARTICIPANT 50 KADER (POSYANDU).

- 103 -

## DROPPING EQUIPMENT FROM JICA TO :

### **I HEALTH DEPARTMENT :**

1. ONE SET DOPPLER FETAL HEART DETECTOR ( JAPAN )
2. ONE SET PORTABLE INFANT INCUBATOR
3. 42 SET HEALTH CHECK KIT.
4. 120 SET POSYANDU KIT.
5. 2 SET OBSTETRICS DELIVERY LOCAL BED.
6. 18 UNIT BICYCLE
7. ONE UNIT CAR
8. 42 UNIT MOTOR CYCLE SUZUKI PC.100
9. 42 UNIT HELM.
10. 22 UNIT TYPE WRITER
11. 162 UNIT MIDWIFE STETOSCOPE WOOD.
12. ONE UNIT BINDOMATIC MACHINE
13. ONE UNIT PRINTING MACHINE GESTERNE 4130.

### **II BKKBN DEMAK REGENCY.**

1. ONE UNIT CAR
2. 31 UNIT MOTOR CYCLE SUZUKI PC 100
3. 31 UNIT HELM
4. 87 UNIT BICYCLE
5. ONE UNIT FOTOCOPY MACHINE XEROX
6. 13 UNIT TYPE WRITER.

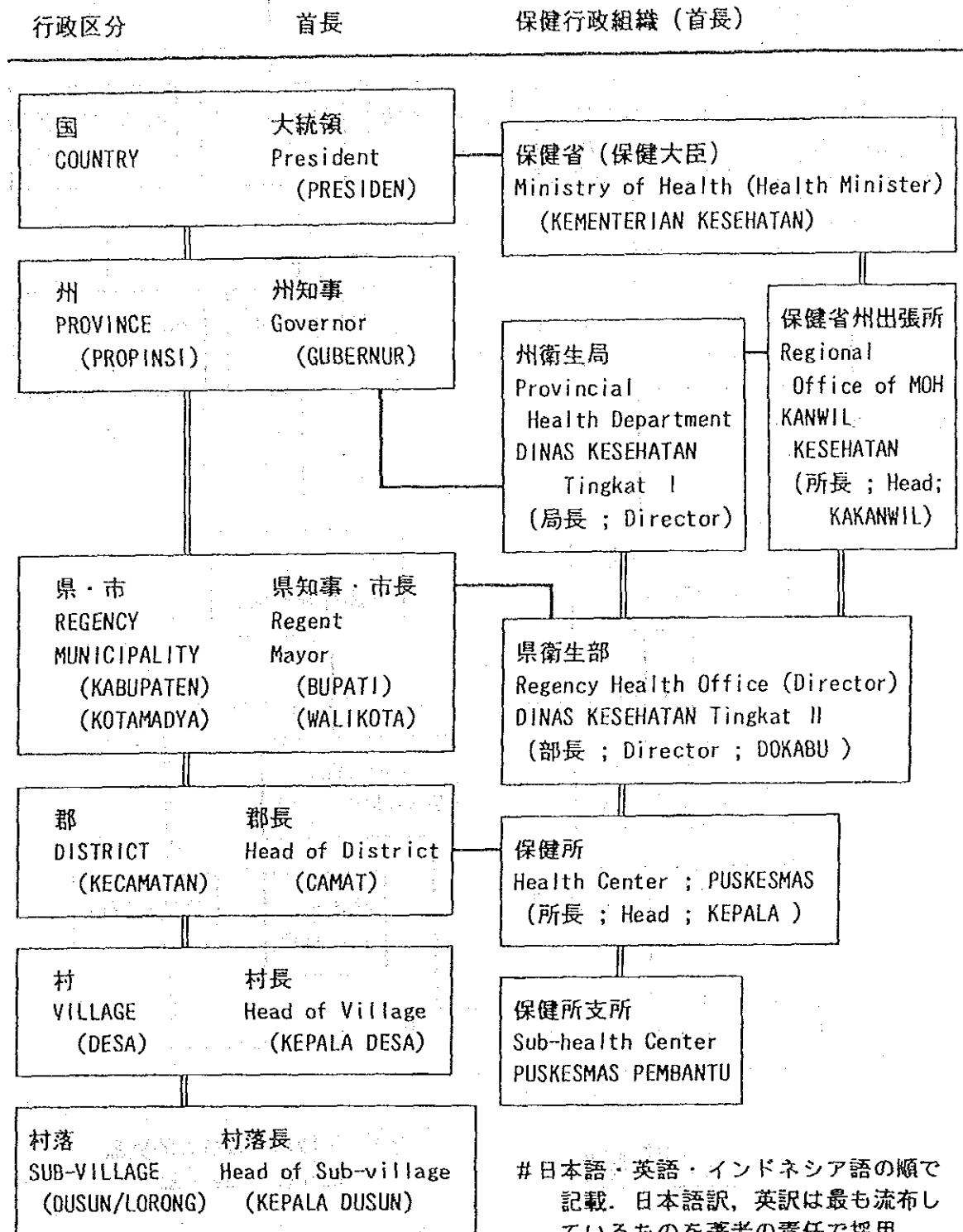
mas -



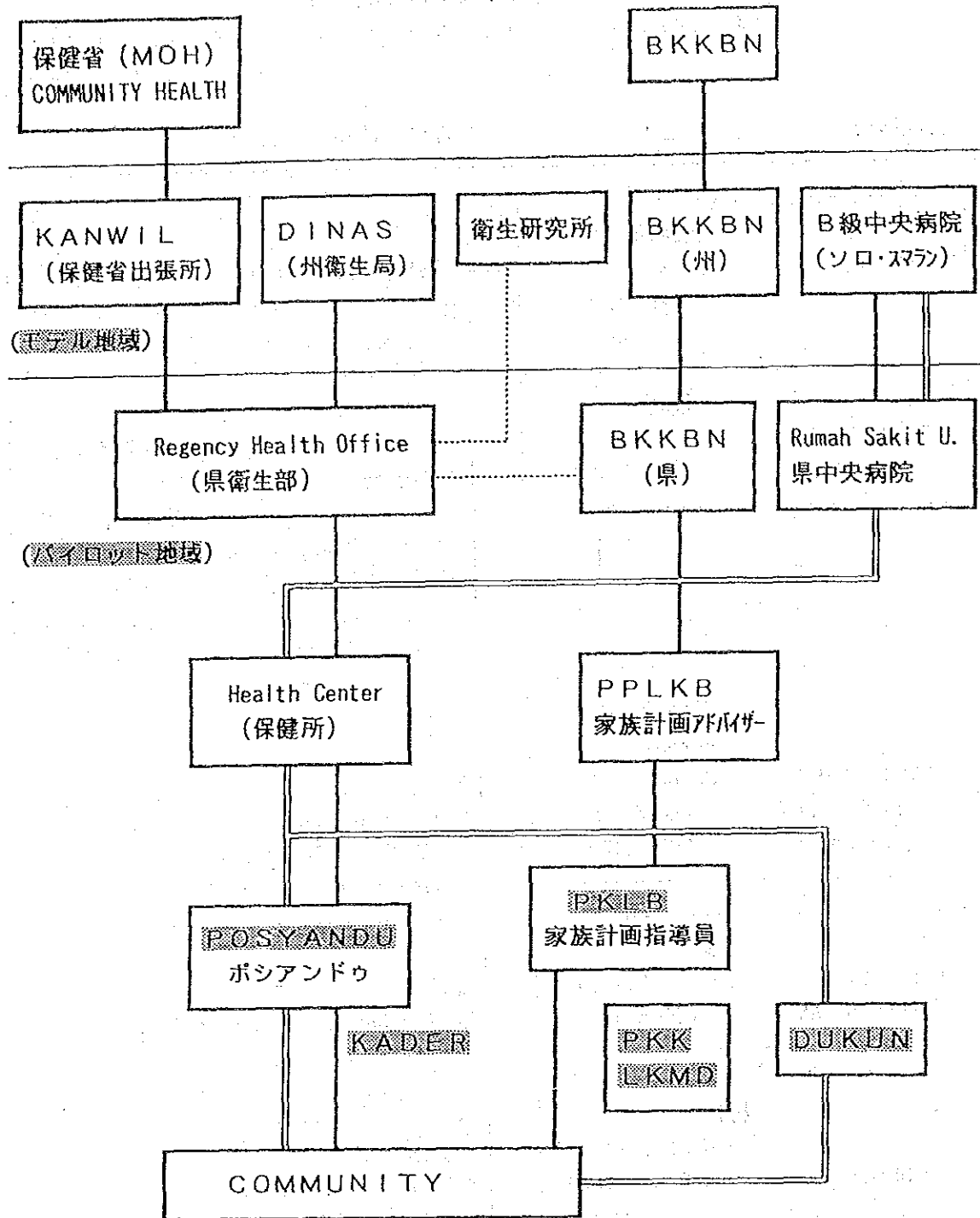
## DEMAK HOSPITAL

1. ONE UNIT AMBULANCE.
2. ONE UNIT OVERHET PROJECTOR.
3. ONE SET HEALTH CHECK KIT.
4. ONE UNIT DOPPLER FETAL DETECTOR.
5. ONE SET OBSTETRIC OPERATING KIT.
6. ONE UNIT OBSTETRIC OPERATING TABLE.
7. ONE UNIT BABY INCUBATOR.
8. ONE UNIT TRUST INCUBATOR EMERGENCY.
9. ONE UNIT LIGHT PHOTOTHERAPY
10. ONE SET BILLIRUBINO METER.
11. ONE UNIT OBSTETRIC DELIVERY BED
12. ONE SET AMBU BAG
13. ONE UNIT TREATMENT TABLE NEONATE
14. ONE UNIT OXYGEN MONITOR
15. ONE UNIT INTUBATION KIT
16. ONE UNIT WIRELESS AND MICROPHONE

# インドネシア・行政組織図 (Administrative Organizations)

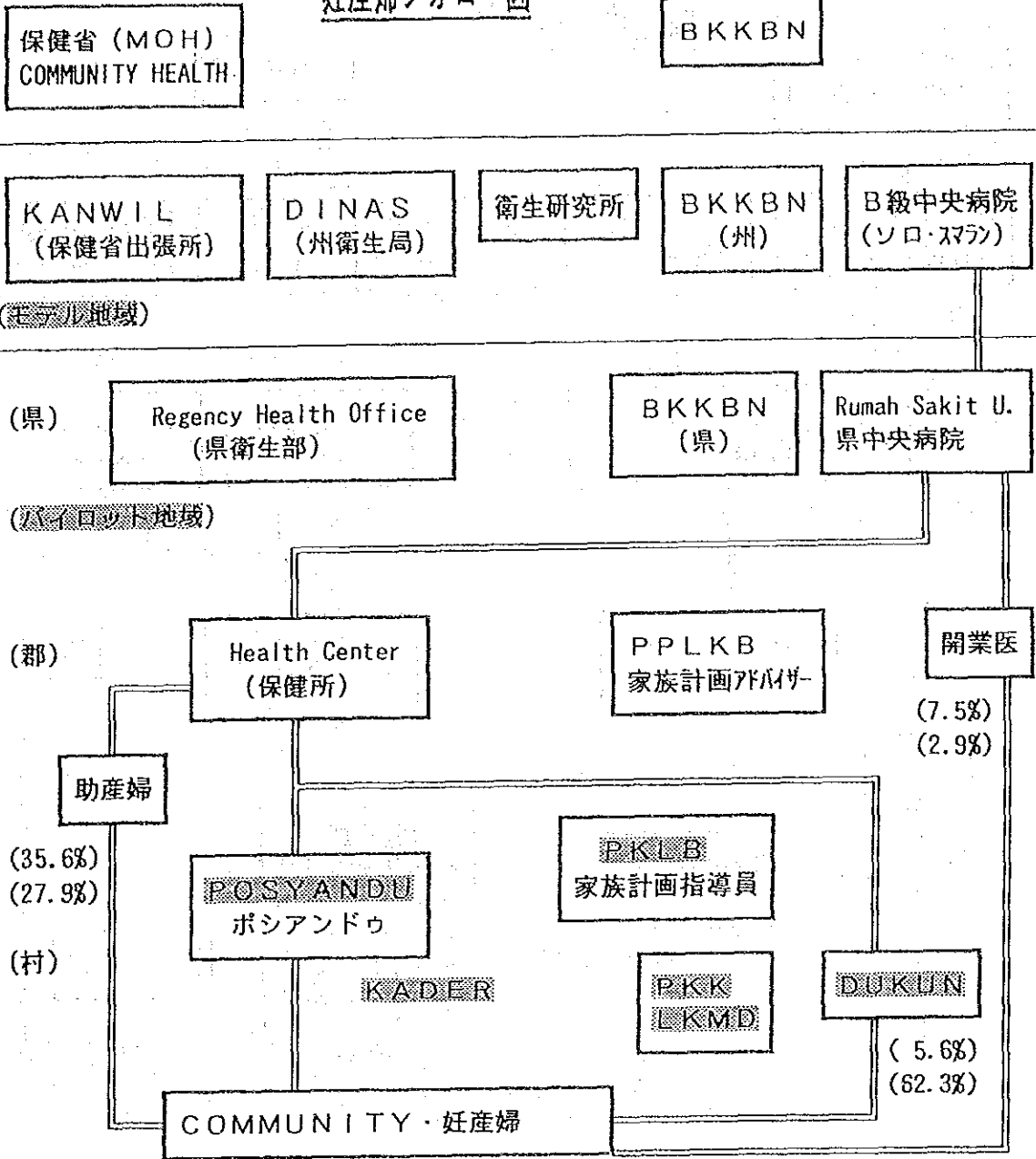


# 日本語・英語・インドネシア語の順で記載。日本語訳、英訳は最も流布しているものを著者の責任で採用。



インドネシア組織図

# 妊産婦フォロー



検診なし : 51.3%  
 その他 : 6.9%

■ 地域のNGO人的資源

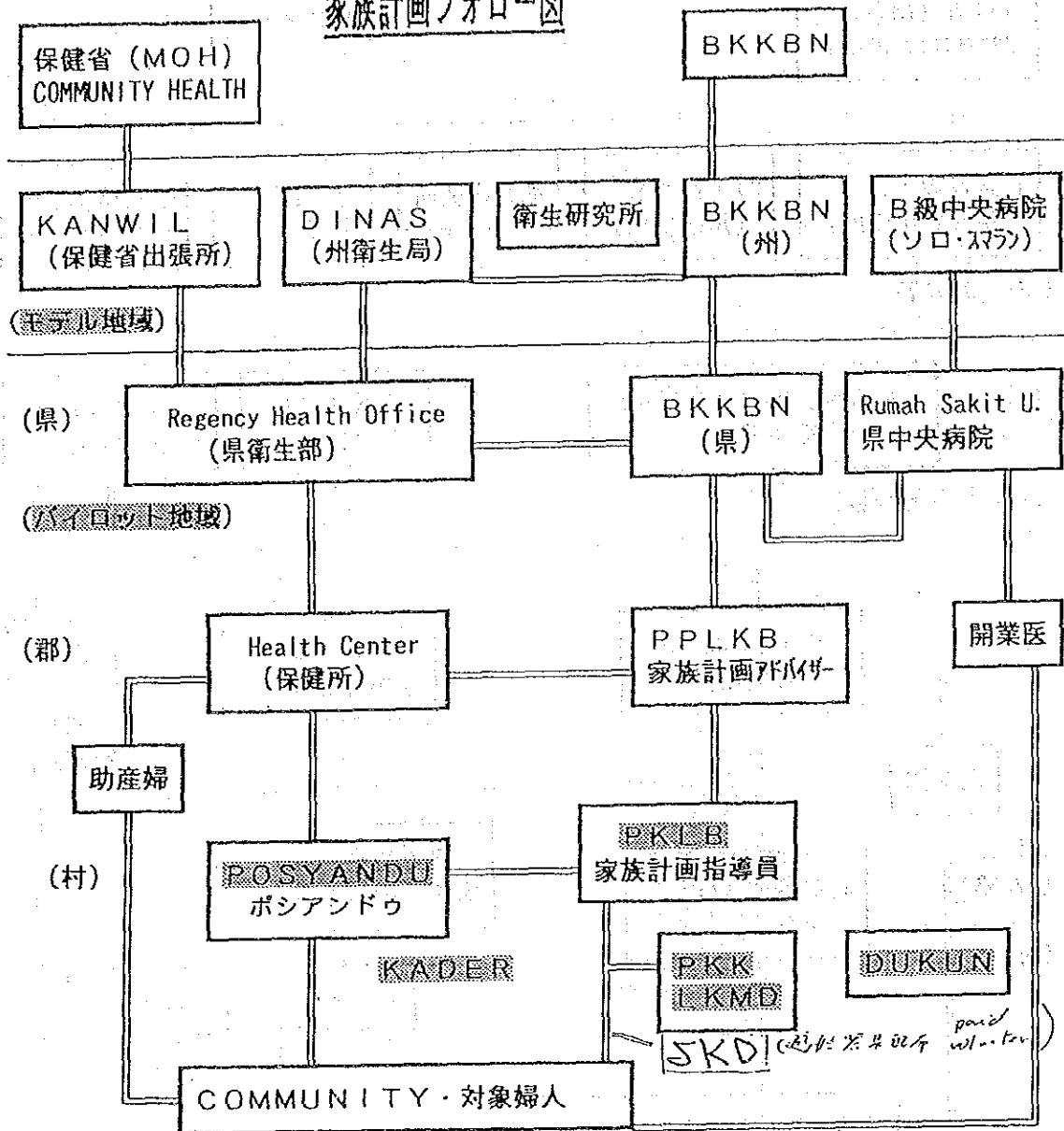
— Referral System

( ) 数字 : 上段は妊婦検診率  
 下段は出産介助者

## (問題点と対策)

- ・ 妊娠中・・・妊婦検診率の向上、破傷風トキソイド2回接種率の向上  
 妊婦貧血の実態調査と栄養改善、妊娠中毒症の検索と対策
- ・ 分娩・・・BIRTH ATTENDANTの再教育、清潔な手技という思想と器具の普及
- ・ 産後・・・看護者への母乳教育、家族計画の勧奨

# 家族計画フォロー図



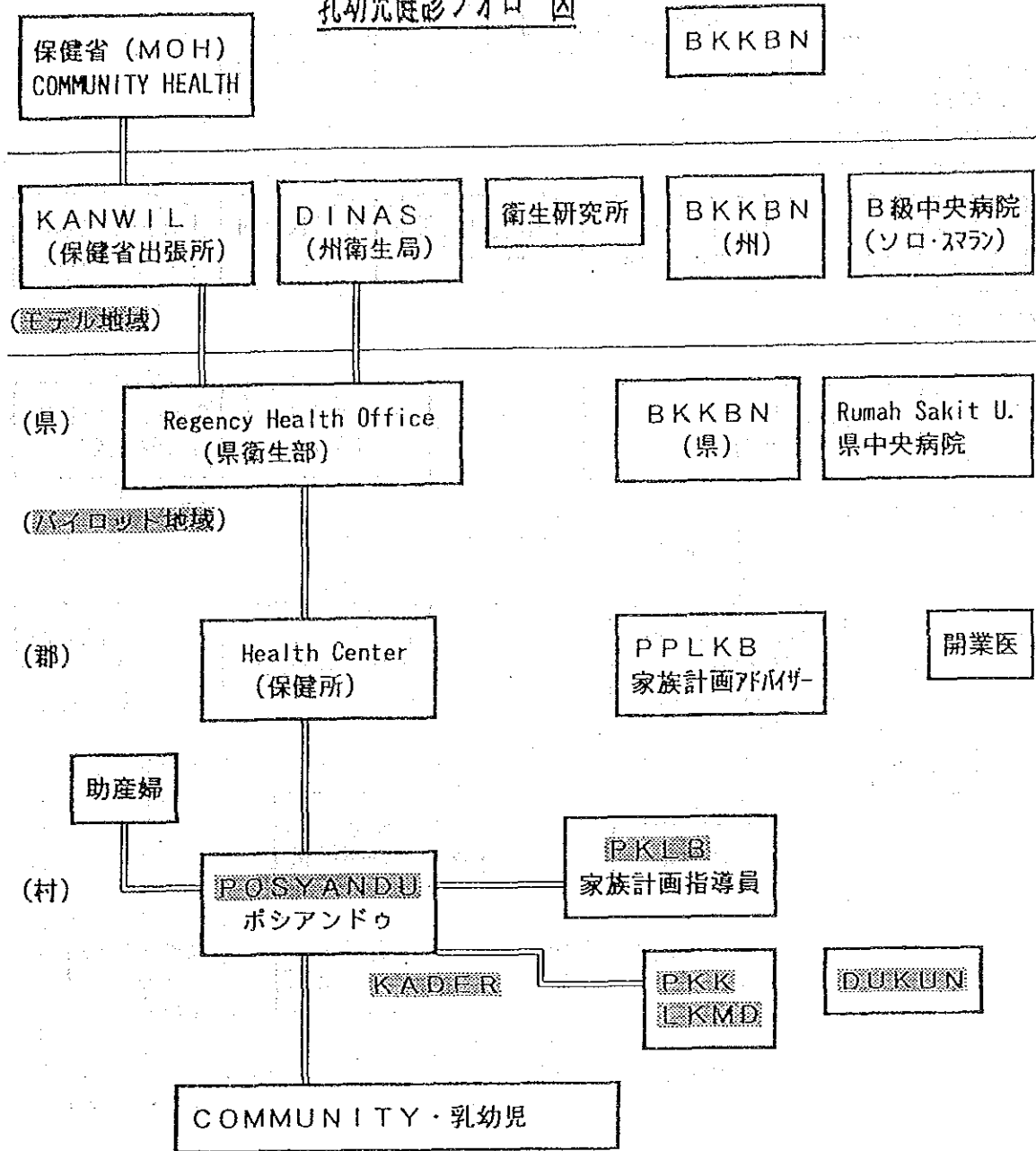
地域のNGO人的資源  
 Referral System

## (問題点と対策)

- ・対象者・・・15-45歳の既婚婦人、若年はピル、中年はIUD、高年は不妊術
- ・ピル・・・主にPKLB、ポシアンドウ、助産婦、保健所を中心
- ・IUD・・・助産婦が挿入(技術拙劣)、地方病院の産科医のレベル
- ・不妊手術・・・MOBILE TEAMや病院で実施
- ・DEPO PROVERA, IMPLANT・・・保健所、助産婦が実施
- ・副作用・・・不正出血、腹痛、妊娠率が高い、保健所の役割(血圧チェック等)
- ・住民参加・・・PKKの巻き込み、IEC
- ・自己負担家族計画システム・・・都市部の病院を中心に始まる



# 乳幼児健診フォロー図

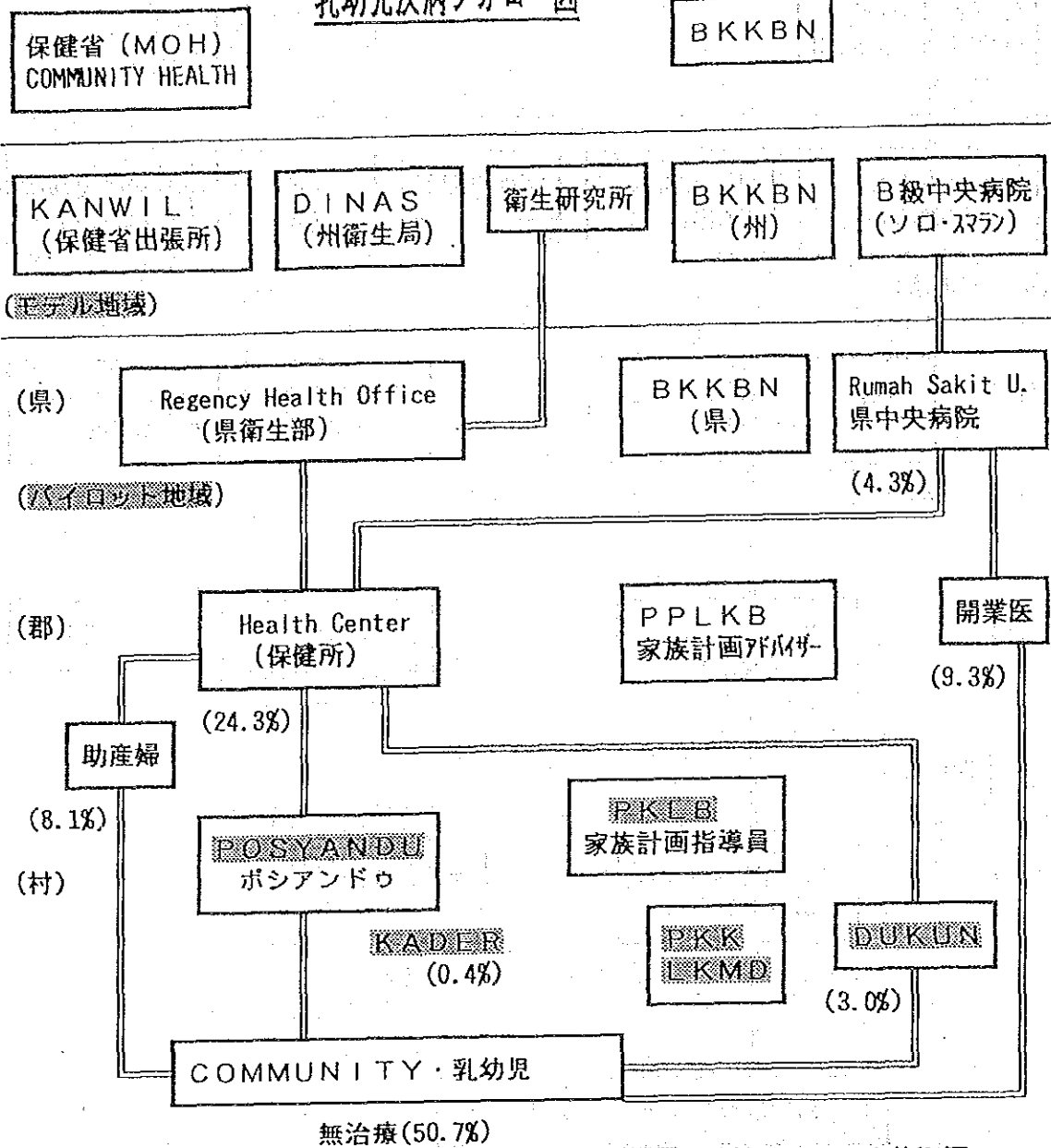


地域のNGO人的資源  
 — Referral System

## (問題点と対策)

- ・母子保健・・・妊産婦検診の欠如、新生児期の受診率の低迷→IEC必要
- ・栄養改善・・・離乳食内容の検討、個人指導の充実
- ・予防接種・・・ドロップアウトの防止、清潔な手技の普及、医原性感染の防御  
→携帯用蒸気消毒器の供与、
- ・下痢症対策・・・オラリット使用の具体的手引き、下痢症の点滴治療の普及

# 乳幼児疾病フォロー



## (問題点と対策)

- ・ 下痢症対策・・・重症度の判別の必要性、保健所での適切な治療
- ・ 呼吸器感染症・・・重症度の判別の必要性、保健所での適切な治療と上級病院への紹介
- ・ 髄膜炎・・・診断技術の向上 (保健所での髄液検査)
- ・ 結核対策・・・診断技術の向上 (保健所での塗抹検査、衛生研究所での培養検査)
- ・ 寄生虫感染症・・・診断技術の向上 (保健所での顕微鏡、衛生研究所での確定診断)
- ・ 耳・目・皮膚感染症・・・診断技術の向上 (保健所での診断技術、耳鏡、眼底鏡)
- ・ COMMON DISEASES・・・クスリ生協(DANA SEHAT)の普及、KADERへの健康教育
- ・ 簡単な手当・・・傷や事故の手当と寄生虫予防知識の普及 (IEC)

個別分野の具体的目標とPHC実践原則の関連表  
(インドネシア)

	住民参加	適正技術	各分野の協調	システム再点検	資源の有効活用
健康教育	IEC	IEC機材 撮影・制作技術 機器保守能力	指導者講習会	保健所の強化 (スタッフ講習会) 県レベルの強化 (講師養成)	研修会 (KADER) IEC (身近な素材を 利用)
栄養改善	乳幼児体重測定 家庭菜園 IEC	体重計・身長計 乳幼児体重曲線 食品栄養成分表	UNICEF 農業省・宗教省 BKKBN PKK・LKMD	保健所の強化 (スタッフ講習会)	研修会 (KADER) ローカル食品の利用 IEC (一般住民)
母子保健	乳幼児健診 妊婦検診 IEC	健診用具 助産婦キット	病産院 人口統計局 伝統的助産婦 PKK	保健所の強化 (診療機能拡充) 疾病時の紹介シ ステムの検討	研修会 (KADER) 研修会 (TBA; 清潔 なお産の概念) IEC (一般住民)
家族計画	普及活動 戸別マップ作成 IEC	ピル・コンドームの配布 IUDの装着 不妊手術チーム	BKKBN UNICEF	保健所の強化 (診療機能拡充) 副作用への対応	研修会 (KADER) IEC (一般住民)
水供給と 生活環境	共同井戸・簡易 水道の自主管理 M&I改善運動 ゴミの共同廃棄	共同井戸 サド・フィルター 簡易水道 簡易衛生トイレ	水道局 農業用水担当局 公共事業省 UNICEF	保健所・衛生試 験所の強化 (水質検査)	研修会 (管理組合) 水源調査 IEC (一般住民)
予防接種	接種会場の運営 IEC	コールド・チェ イン(冷凍/冷蔵 庫・コールドボックス等) 注射針・注射器	UNICEF 病院・開業医	保健所の強化 (機材・消耗品 の充実)	研修会 (KADER) IEC (一般住民)
下痢症対策	IEC (住民意 識の向上)	経口補液(下痢)	病院・開業医 衛生研究所	保健所の強化 (診療・予防) 衛生研究所強化 (診断・疫学)	研修会 (KADER) IEC (一般住民)
簡単な病気 の手当	クスリ生協 IEC	簡単な病気手当 の手引書 救急セット	医師会	保健所の役割の 再検討 (治療 からケアへ)	研修会 (KADER のリー ダー) 伝統的治療者との連携
基本医薬品	クスリ生協 IEC	基本医薬品目 薬の供給と保存	薬品会社 薬剤師会 医師会	保健所の役割の 再検討 医薬品数の削減	研修会 (KADER のリー ダー) 伝統薬品の再評価
歯科保健	歯磨き運動 IEC	歯ブラシ むし歯発見法 フッ素塗布	教育省(小学校) 歯磨メーカー 歯科医師会	保健所の強化 (歯科医・歯科 助手配置、歯科 治療機器)	研修会 (KADER) 研修会 (小学教師) IEC (一般住民)
結核対策	IEC	BCG 喀痰検査 顕微鏡	労働衛生 教育省	保健所・衛生試 験所の強化 (細菌検査)	研修会 (KADER) IEC (一般住民)

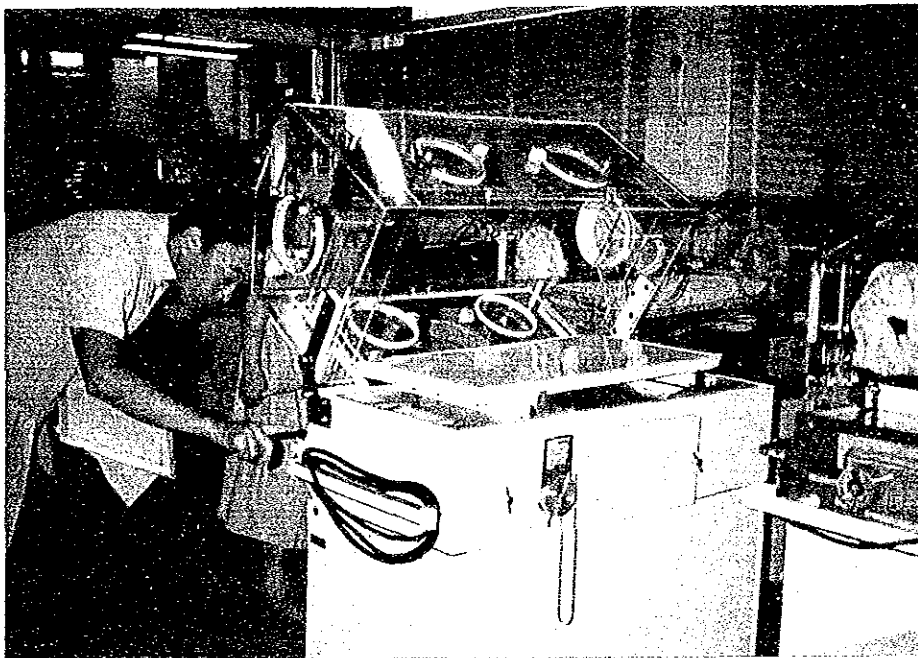


# 関 連 写 真





1. カリアディ病院

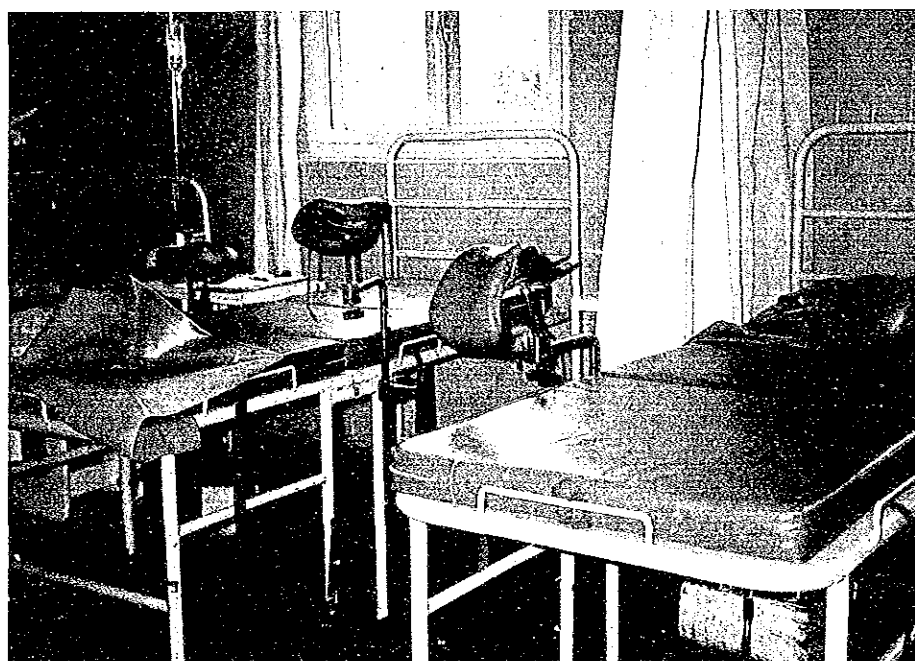








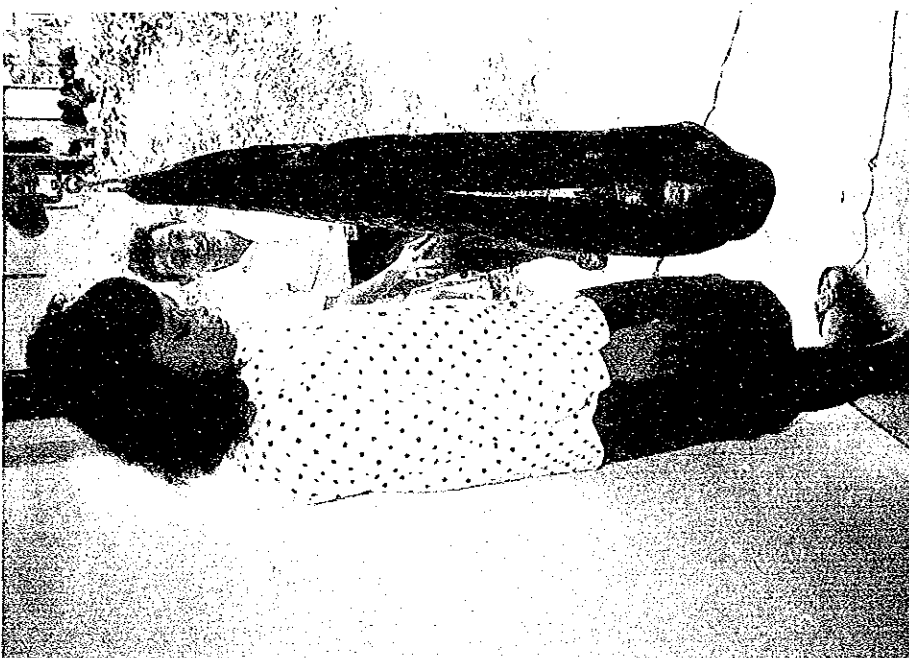
2. ムワルディ病院



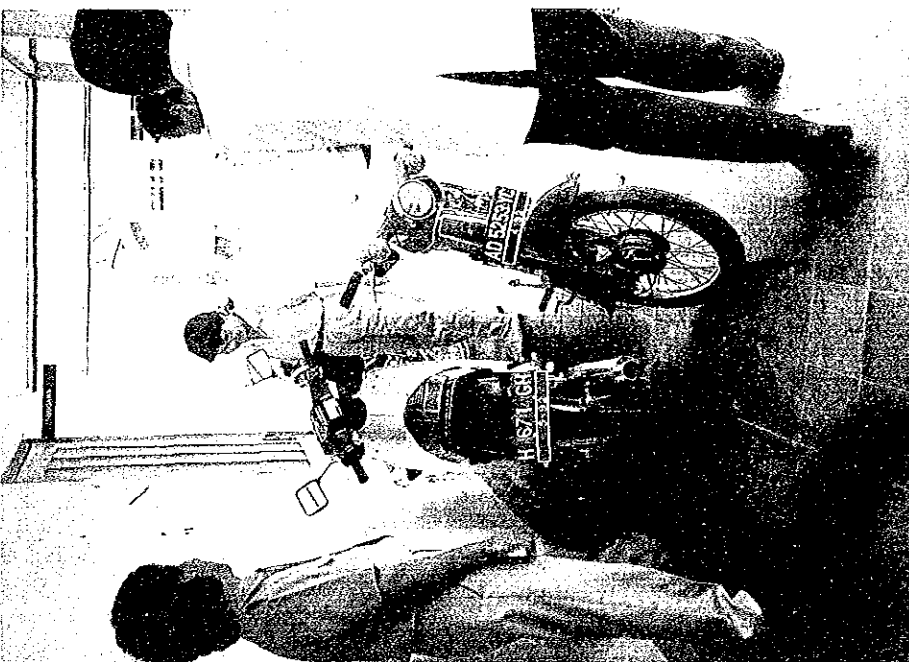




3. 供与されたポシアンドゥキット

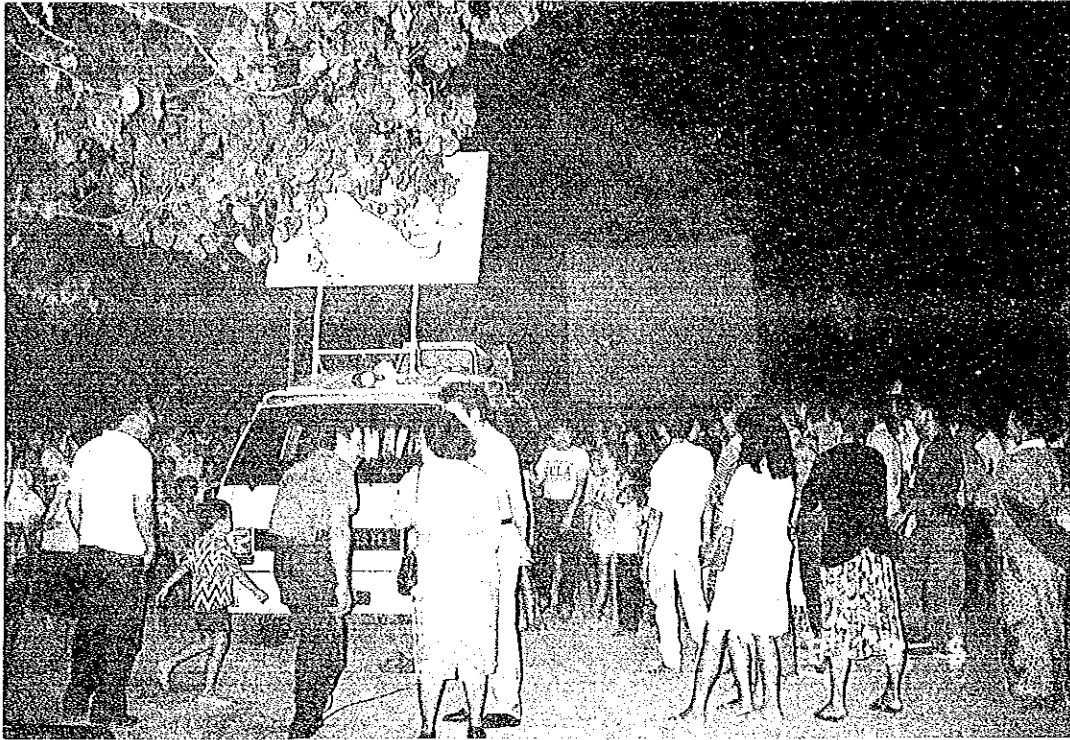


4. ポシアンドゥでの体重測定  
(デマック)

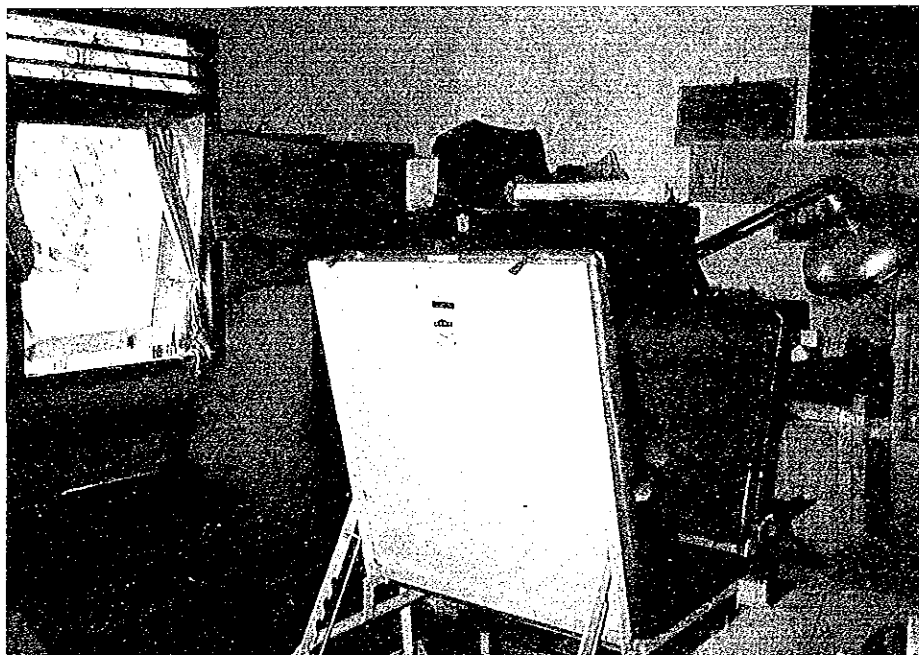


5. 供与されたオートバイ





世銀供与のモバイルユニットによる上映会



他援助機関からも機材供与されている（デマックの保健所）

JICA